

令和5年度

# 区長と語る会結果報告書

東京都台東区



この報告書は令和5年度に開催した「区長と語る会」での発言の要旨をまとめたものです。

「区長と語る会」は、区長が直接区民の皆様からご意見・ご要望等をお聴きし、貴重なご意見として、区政に反映させることを目的に開催しております。

今年度は、地区町会連合会及び町会連合会女性部の皆様や各中学校の生徒代表の皆様、区内で活躍する団体のご意見として『NPO法人 台東区の子育てを支え合うネットワーク』の皆様、また青年のご意見として『二十歳の集い実行委員会』の皆様と語る会を開催いたしました。

いただきましたご意見・ご提案等につきましては、直ちに担当部署に報告し、可能なものは実施に向け、課題につきましては関係機関と解決に向け、取り組んでまいります。

最後に、語る会の開催にあたりご協力をいただきました皆様に、心から感謝申し上げます。

令和6年3月

台東区総務部 広報課

## 「区長と語る会」開催日及び出席人数

対 象	開 催 日	会 場	出席人数
浅草橋地区町会連合会	7月 7日 (金)	浅草橋区民館	13名
馬道地区町会連合会	7月 7日 (金)	馬道区民館	19名
竹町地区町会連合会	7月11日 (火)	台東一丁目区民館	12名
金杉地区町会連合会	9月 8日 (金)	金杉区民館	13名
入谷地区町会連合会	9月11日 (月)	入谷区民館	19名
清川地区町会連合会	9月13日 (水)	清川区民館	20名
区立中学校 (中学生)	10月15日 (日)	区役所1001会議室	14名
NPO法人台東区の子育て を支え合うネットワーク (区内活躍団体)	10月25日 (水)	区役所1003会議室	5名
上野地区町会連合会	11月 7日 (火)	上野区民館	23名
浅草寿地区町会連合会	11月10日 (金)	寿区民館	25名
雷門地区町会連合会	11月13日 (月)	雷門区民館	24名
区町会連合会女性部	11月20日 (月)	区役所1001会議室	30名
二十歳の集い実行委員会 (青年団体)	11月24日 (金)	区役所庁議室	4名
東上野地区町会連合会	12月 8日 (金)	東上野区民館	17名
谷中地区町会連合会	2月 2日 (金)	谷中区民館	17名
区立中学校 (立志式に携わる中学生)	3月10日 (日)	区役所1001会議室	22名
出席人数合計		277名	

## 目 次

### 「台東区町会連合会との語る会」

#### 《浅草橋地区町会連合会》

◇禁煙場所について	1
◇江戸通りに関する要望について	2
◇第一東商センタービル建て替えについて	2
◇隅田川テラスのスロープ設置について	3

#### 《馬道地区町会連合会》

◇リバーサイドスポーツセンター陸上競技場について	5
◇区民の防災意識の向上について	6
◇自転車利用者のヘルメット着用について	6
◇区有施設の省エネ化について	7

#### 《竹町地区町会連合会》

◇電信柱地中化について	9
◇電動キックボードの規制緩和について	10

◇自転車乗車時のヘルメット着用の義務化について	10
-------------------------	----

### 《金杉地区町会連合会》

◇警察・消防関連の各協会会費負担について	11
----------------------	----

◇町会用品の倉庫について	12
--------------	----

◇防犯カメラ維持管理費の補助金について	12
---------------------	----

◇東泉小学校の大規模修繕について	13
------------------	----

◇多目的利用広場としての活用・利用について	14
-----------------------	----

### 《入谷地区町会連合会》

◇JR鶯谷駅について	15
------------	----

◇マンション建設業者について	16
----------------	----

◇災害時における協働体制の構想について	16
---------------------	----

◇旧坂本小学校跡地利用について	17
-----------------	----

### 《清川地区町会連合会》

◇町会広報支援について	19
-------------	----

◇町会の名称と範囲のわかりやすい周知について	20
------------------------	----

◇町会役員の高齢化およびなり手不足について	20
-----------------------	----

◇水害時の避難場所について	21
---------------	----

### 《上野地区町会連合会》

◇駐輪場の設置について	23
-------------	----

◇路上営業の取り締まりについて	24
-----------------	----

◇防災倉庫について	24
-----------	----

### 《浅草寿地区町会連合会》

◇ウミネコの巣の搜索と対応について	25
-------------------	----

◇防災無線について	26
-----------	----

◇区道に設置されているガードレールの撤去について	27
--------------------------	----

◇国際通り歩道上の自転車の違法駐輪の撤去について	28
--------------------------	----

### 《雷門地区町会連合会》

◇台東区住みやすい町として	29
---------------	----

◇ふるさと納税の収支問題	30
--------------	----

◇田原小学校の大規模改修に伴う避難所機能について	31
--------------------------	----

◇コミュニティについて	32
-------------	----

◇「活力にあふれ多彩な魅力が輝くまち」について	33
-------------------------	----

### 《東上野地区町会連合会》

◇JR御徒町駅北口歩行者用信号機および東上野1～2丁目一方通行道路標識について	35
---	----

◇上野警察署の移転後の土地の使用について	36
----------------------	----

◇旧下谷小学校解体工事後の計画について	36
---------------------	----

### 《谷中地区町会連合会》

◇高齢者にも身近でレクリエーションできる広場を	37
-------------------------	----

◇芋坂付近谷中霊園側の高木について	38
-------------------	----

◇町会編成について	38
-----------	----

◇マッサージ券について	39
-------------	----

◇三崎坂の歩道の傾斜について	39
----------------	----



◇高齢者の集う場所について	39
---------------	----

◇谷中防災コミュニティセンターと初音の森防災広場について	40
------------------------------	----

## 「台東区町会連合会女性部との語る会」

◇東上野地区の昭和通り植込みの管理について	41
-----------------------	----

◇植物廃材の再利用について	42
---------------	----

◇イベントなどのバッジ配付について	42
-------------------	----

◇散乱ごみと置き去りごみについて	43
------------------	----

◇コインパーキング利用後の逆走車について	44
----------------------	----

◇旧坂本小学校跡地について	44
---------------	----

◇めぐりんのバス停について	45
---------------	----

◇JR鶯谷駅北口におけるバリアフリー化再々要請について	45
-----------------------------	----

◇江戸通りの放置自転車について	46
-----------------	----

◇柳北公園について	47
-----------	----

◇放置されている空き家の安全対策について	48
----------------------	----

## 「中学生との語る会」

◇こんな台東区になってほしい！私が考える「未来の台東区」	49
◇こんな台東区になってほしい！私が考える「未来の台東区」	50
◇こんな台東区になってほしい！私が考える「未来の台東区」	50
◇こんな台東区になってほしい！私が考える「未来の台東区」	51
◇こんな台東区になってほしい！私が考える「未来の台東区」	52
◇こんな台東区になってほしい！私が考える「未来の台東区」	53
◇こんな台東区になってほしい！私が考える「未来の台東区」	54
◇こんな台東区になってほしい！私が考える「未来の台東区」	54
◇こんな台東区になってほしい！私が考える「未来の台東区」	55
◇こんな台東区になってほしい！私が考える「未来の台東区」	55
◇こんな台東区になってほしい！私が考える「未来の台東区」	56

◇こんな台東区になってほしい！私が考える「未来の台東区」	57
◇こんな台東区になってほしい！私が考える「未来の台東区」	57
◇こんな台東区になってほしい！私が考える「未来の台東区」	58

### 「NPO法人 台東区の子育てを支え合うネットワークとの語る会」

◇子供の学力格差の問題について	59
◇子供の見守りについて	60
◇児童相談所について	60
◇公共施設の活用について	61
◇子育て支援における食事・食育支援について	61

### 「二十歳の集い実行委員会との語る会」

◇観光バスの対策について	63
◇隅田川花火大会について	64
◇精神疾患を有する人への支援について	65

◇鶯谷駅北口周辺の路上喫煙について	65
◇少子化対策について	66
◇今後の台東区について	66

### 「立志式に携わる中学生との語る会」

◇立志の宣言を書くにあたって感じたことや考えたこと	67
◇立志の宣言を書くにあたって感じたことや考えたこと	68
◇立志の宣言を書くにあたって感じたことや考えたこと	68
◇立志の宣言を書くにあたって感じたことや考えたこと	69
◇立志の宣言を書くにあたって感じたことや考えたこと	69
◇立志の宣言を書くにあたって感じたことや考えたこと	70
◇立志の宣言を書くにあたって感じたことや考えたこと	70
◇立志の宣言を書くにあたって感じたことや考えたこと	71
◇立志の宣言を書くにあたって感じたことや考えたこと	71

◇立志の宣言を書くにあたって感じたことや考えたこと	72
◇立志の宣言を書くにあたって感じたことや考えたこと	72
◇立志の宣言を書くにあたって感じたことや考えたこと	73
◇立志の宣言を書くにあたって感じたことや考えたこと	73
◇立志の宣言を書くにあたって感じたことや考えたこと	74
◇立志の宣言を書くにあたって感じたことや考えたこと	74
◇立志の宣言を書くにあたって感じたことや考えたこと	75
◇立志の宣言を書くにあたって感じたことや考えたこと	75
◇立志の宣言を書くにあたって感じたことや考えたこと	76
◇立志の宣言を書くにあたって感じたことや考えたこと	76
◇立志の宣言を書くにあたって感じたことや考えたこと	77
◇立志の宣言を書くにあたって感じたことや考えたこと	77
◇立志の宣言を書くにあたって感じたことや考えたこと	78

- ・この報告書は「区長と語る会」における質問と回答の要旨を記載いたしました。
- ・町会名や肩書きは「区長と語る会」開催時のものです。
- ・（※）は「区長と語る会」開催後の経過報告および補足事項を記載いたしました。
- ・対応の表示内容は以下のとおりです。

対応	実施済	対応中	今後対応	検討	他機関へ 要望	課題あり	事業説明
	◎	○	◇	☆	●	△	—

## 「台東区町会連合会との語る会」

### 《 浅草橋地区町会連合会 》

日時：7月7日（金） 午前10時から（会場：浅草橋区民館）

#### ◇禁煙場所について

質問	回答	対応
<p>区では歩きたばこポイ捨ては禁止されていますが、喫煙場所については、朝の通勤時間帯に制限がある以外は特に禁止されていません。</p> <p>町会内の公園や駐車場、私道等の危険な狭い場所において、たばこを吸う人が多く困っています。区で「禁煙」のステッカーを作ってもらい、表示したいと考えていますが、お願いできないでしょうか。</p>	<p>区では「東京都台東区ポイ捨て行為等の防止に関する条例」を施行し、マナー指導員による巡回などを実施しています。</p> <p>また、喫煙する人もしない人も共存できる環境をつくるため、公衆喫煙所の整備を推進しています。</p> <p>今後も公衆喫煙所の整備を進めるとともに、マナー指導員による巡回指導や、路面標示シートの設置などによる、喫煙者のマナー啓発に取り組んでまいります。</p> <p>ご質問の、民間駐車場などの私有地内については、区条例の規制の対象外ですが、管理者の方よりご相談をいただければ、「敷地内禁煙」などの掲示物等による支援をさせていただきますので、環境課までご相談いただくようお願いください。</p> <p>※令和5年7月、現地調査を行い、質問者に区で作成した掲示物を配付しました。（環境課）</p>	◎

◇江戸通りに関する要望について

質問	回答	対応
<p>江戸通りは、以前から植木が整備されていますが、高齢者がちょっと休憩できる椅子などは皆無の状態です。植木も場所によっては塵ごみ捨て場と化していますが、そのような場所は、植木に替えて、1人が腰掛けられるような椅子があったら助かると思います。</p> <p>ベンチではなく、ちょっと腰を下ろせる石のようなものでできた椅子を希望します。</p>	<p>街中へのベンチ設置については、高齢者や子育て世代の方々に対する休憩場所としての機能を提供できるなど、居心地がよく歩きたくなるまちづくりの実現に向けて有効であると考えます。</p> <p>また、地域の皆様で進めていただいている「浅草橋駅周辺まちづくり勉強会」でも、駅周辺の回遊性の向上についてご意見が出ています。</p> <p>街中へのベンチ設置には、当該地区のまちづくりのあり方や、具体的な設置位置の検討などの条件整理が必要になります。今後、勉強会での検討状況を踏まえ、必要に応じて、道路管理者である国と意見交換を行ってまいります。</p>	<p>☆</p>

◇第一東商センタービル建て替えについて

質問	回答	対応
<p>第一東商センタービル（柳橋2丁目1番9号）解体後、34階建てのビルが建設され、公開空地ができる予定と聞いています。</p> <p>現在、台東区との関りがありましたら教えてください。</p>	<p>区が現在把握していることは、当初の予定では、令和6年2月に工事が着工され、令和8年10月に完了予定ということ。また、東京都の許可により、一般の歩行者が自由に通行することのできる「公開空地」を設けた計画となっているということです。</p> <p>今後話が固まってきた段階で、より詳しい情報を入手してまいります。</p> <p>※令和5年7月、質問者に解体工事等について、事業者から説明を行いました。（住宅課）</p>	<p>—</p>



◇隅田川テラスのスロープ設置について

質問	回答	対応
<p>           昨年の区長と語る会において、浅草橋地区における隅田川親水テラスへのスロープの整備をお願いしました。            スロープの設置は重要であるとしたうえで、「浅草橋駅周辺まちづくり勉強会」の進展に沿って検討するとの主旨の回答をいただきました。            まちづくり勉強会では、度重なる意見交換がなされており、隅田川と神田川に囲まれたこのまちで、川とまちとの関係をより近いものとするのがまず求められるという意見が大多数の一致した見解でした。            まちづくり勉強会の意向を具体化するという見地からも、前回提案した設置可能と考えられる蔵前1丁目1番地に隣接するテラス入口にスロープを建設することを改めてお願いします。         </p>	<p>           隅田川を管理している東京都へは、昨年度、スロープ設置要望について伝えていません。            改めて区としても、この親水テラスはジョギングや散歩等で大いに利用されており、スロープの設置は非常に重要なことだと感じています。            「浅草橋駅周辺まちづくり勉強会」でも様々な要望を出していただいていると聞いていますが、まずは担当を伺わせてお話を聞かせていただき、そのうえで今後さらに都に働きかけてまいります。            ※令和5年7月、質問者に詳細を伺うとともに、テラスの管理者である都へ要望を伝えていることを説明しました。            その後、令和5年10月、スロープ設置の要望について改めて都へ申し入れを行いました。（都市計画課）         </p>	<p>●</p>



## 《 馬道地区町会連合会 》

日時：7月7日（金） 午後3時から（会 場：馬道区民館）

### ◇リバーサイドスポーツセンター陸上競技場について

質問	回答	対応
<p>馬道地区では、新型コロナウイルスの感染拡大で中止となっていた大運動会を、リバーサイドスポーツセンターの陸上競技場で4年振りに開催する予定です。</p> <p>陸上競技場の大規模改修工事が予定されているということですが、どのような工事となるのか、また工事により使用できない期間があるのかお聞きします。</p>	<p>陸上競技場は築36年を経過しており、老朽化への対応や機能向上のため、改修工事を行います。</p> <p>外壁改修や設備の更新、フィールドの改修を行うとともに、熱中症対策として観覧席に屋根を設置し、夜間利用できるよう照明を設置します。</p> <p>工事は令和7年度から8年度に予定しており、工事期間中は施設のご利用はできませんが、今後、工事期間の短縮や、フィールドのみ利用できる期間を設けるなど、影響を最小限にするよう検討してまいります。</p> <p>地区の大運動会にも影響する話だと思いますので、工事スケジュールが決まりましたらお知らせします。</p>	—

◇区民の防災意識の向上について

質問	回答	対応
<p>今年、大きな被害をもたらした関東大震災から100年を迎える節目の年ということで、区民の防災意識の向上を図るには絶好の機会だと思っておりますので、これまで以上に力を入れてもらいたいと思います。</p>	<p>区では、関東大震災の記憶を風化させることなく、防災・減災への取り組みを強化していく必要があるため、今年度「たいとう 関東大震災100年事業」を実施してまいります。</p> <p>その一環として、防災団を結成している町会に対し、防災資器材や防災活動に要する経費の助成金額を拡充しています。</p> <p>さらに、すでに所有している町会を除き、希望する町会に対してスタンドパイプと給水栓セットを配置しますので、ぜひこの機会にご活用ください。</p> <p>今後も「たいとう関東大震災100年事業推進に関する協議会」の皆様のご意見をお聞きして、災害に対する自助・共助・公助の充実や連携を一層図り、総合的に地域防災力を強化してまいります。</p>	<p>—</p>

◇自転車利用者のヘルメット着用について

質問	回答	対応
<p>4月からすべての自転車利用者にヘルメットの着用が努力義務化されましたが、着用している方は少ないようです。</p> <p>自転車の安全な利用が促進されるよう、交通ルールとして、ヘルメット着用についての周知啓発を進めて行ってもらえればと思います。</p>	<p>区でも、自転車用ヘルメットの着用を推進し、事故時の被害軽減を図っていくことは大変重要と考えています。</p> <p>そのため、各警察署や交通安全協会等と連携を図りながら、交通安全週間や、小・中学生を対象とした自転車安全講習の際に、ヘルメット着用の啓発を行っているところです。</p> <p>また8月より、自転車のヘルメット着用を推進するため、3,000円を上限にヘルメット購入費用の助成事業を実施します。</p> <p>今後とも、様々な事業やイベント開催時等において、交通安全の周知啓発に努め、自転車の安全利用を促進してまいります。</p>	<p>—</p>

◇区有施設の省エネ化について

質問	回答	対応
<p>電気・ガス料金の高騰が、家計を直撃しています。</p> <p>区役所、生涯学習センター、学校等大規模な施設や街路灯を管理する区の財政にも大きな影響が出ているのではないかと思います。</p> <p>そこで、区の施設への省エネ機器の導入や太陽光等再生可能エネルギーの活用を、より一層進めるべきだと思います。</p> <p>光熱費の削減だけでなく、地球温暖化対策の面からも、区が率先して進めてください。</p>	<p>区有施設においては、光熱費の削減はもちろん、地球温暖化対策の観点からも、省エネ機器の導入や再生可能エネルギーの活用をしていくことが、大変重要であると認識しています。</p> <p>そこで現在、大規模改修工事を予定している施設等を除き、令和6年度までに全ての区有施設で省電力型照明（LED）への交換が完了するよう整備を進めるとともに、学校等において清掃工場の熱を利用した発電電力の活用や、大規模改修時に太陽光パネルを設置するなどの取り組みを行っています。</p> <p>また現在、区有施設の温室効果ガス削減への指針となる「台東区区有施設地球温暖化対策推進実行計画（第六次計画）」の策定に取り組んでいます。</p> <p>今後も率先して、区有施設に省エネ機器の導入や再生可能エネルギーを活用してまいります。</p>	<p>—</p>



## 《 竹 町 地 区 町 会 連 合 会 》

日時：7月11日（火） 午前9時30分から（会 場：台東一丁目区民館）

### ◇電信柱地中化について

質問	回答	対応
<p>隣の区は新しく開発された地域で電柱も無く、路上駐車や自転車等の不法行為に厳しいため、その影響で困っています。</p> <p>特に最近ではコロナ禍により自転車通勤者が多く、駅の周りの有料駐輪場を使用せず、電信柱にロックする方もいます。</p> <p>また、わが区は観光のまちですが、電信柱が多く景観を損なっています。地震や台風で電柱の先についているトランス等が落下倒壊することも懸念され、大変危険です。</p> <p>電柱が無くなれば、不法駐輪や駐車、ごみ捨てをする方がいなくなり、体の不自由な方々の危険も減り、歩行者が広く使用できるようになると考えます。</p> <p>電信柱地中化の計画は電力会社との共同と聞いていますが、どのようになっているのでしょうか。</p>	<p>まず「無電柱化」については、「台東区無電柱化推進計画」を策定し、電力会社や通信会社等と連携しながら取り組んでいます。</p> <p>しかし、道路周辺の状況によっては困難であることや、時間が掛かることなどの課題があります。今後もこれらの課題等を踏まえ、無電柱化を推進する路線について検討してまいります。</p> <p>次に「放置自転車対策」についてです。区では、区内全域に巡回指導員を派遣し、定期的に見回りや警告等を実施し、一定期間を経過しても放置されている自転車については、区条例に基づき移送等を行っています。</p> <p>また、特に放置自転車が多い地域は、歩行者等の安全を確保したうえで、カラーコーンやバリケード等の資材を設置するなど、公道上に放置しにくい対策を講じることもあります。担当の交通対策課よりご連絡しますので、ご相談いただければと思います。</p> <p>※令和5年7月、質問者に今後の対策について説明しました。（交通対策課）</p>	○

◇電動キックボードの規制緩和について

質問	回答	対応
<p>道路交通法が改正され、電動キックボードの規制が緩和されました。</p> <p>車輪が非常に小さい分、車道から歩道に上がるときにつまずいてしまい、大きな事故につながる可能性があるのではないかと危惧しています。</p> <p>また、パリでは事故が多発しているニュースを見ました。</p> <p>非常に便利な乗り物であり、これから普及してくる物だと思いますので、対策などをお聞かせいただければと思います。</p>	<p>7月1日から道路交通法の改正により、電動キックボード等に新しいルールができました。</p> <p>具体的には、運転免許証が不要となり、ヘルメットの着用も努力義務となりました。一方で、16歳未満の者は運転禁止となり、走行できる場所も、原則車道や自転車道を走ることが定められています。</p> <p>電動キックボードの走行については、交通管理者である警察の管轄となっておりますが、ルールを無視した無謀運転等に関し、区としても非常に懸念しているところです。</p> <p>区としても、区内警察署と連携したり、またナンバープレート交付時に周知チラシを配付したりしながら、安全な利用についての周知啓発や注意喚起を行ってまいります。</p> <p>※令和5年7月、上野警察署に情報提供を行いました。（交通対策課）</p>	<p>—</p>

◇自転車乗車時のヘルメット着用の義務化について

質問	回答	対応
<p>道路交通法により、全ての自転車利用者について、乗車時のヘルメット着用が努力義務になりました。</p> <p>つきましては、区のほうでヘルメット等への補助金を出していただけるようお願いします。</p>	<p>区でも、自転車用ヘルメットの着用を推進し、事故時の被害軽減を図っていくことは大変重要と考えています。</p> <p>そのため、各警察署や交通安全協会等と連携を図りながら、交通安全週間や、小・中学生を対象とした自転車安全講習の際に、ヘルメット着用の啓発を行っているところです。</p> <p>また8月より、自転車のヘルメット着用を推進するため、3,000円を上限にヘルメット購入費用の助成事業を実施します。</p> <p>今後とも、様々な事業やイベント開催時等において、交通安全の周知啓発に努め、自転車の安全利用を促進してまいります。</p>	<p>—</p>



## 《 金 杉 地 区 町 会 連 合 会 》

日時：9月8日（金） 午後6時から（会 場：金杉区民館）

### ◇警察・消防関連の各協会会費負担について

質問	回答	対応
<p>会長に就任して、町会が様々な協会に加盟していることを知りました。上野防火防災協会・下谷交通安全協会・下谷防犯協会など、区からの補助もある団体です。</p> <p>これらの協会の活動は、地域の安全・安心の推進や交通事故防止対策等を推進する活動であり、大変ありがたく感じています。</p> <p>その年会費は町会費で賅っていますが、町会費の現状としては、町会員の全てからいただけているわけではなく、マンションが増え、世帯数が増えても、町会費は減っています。町会費の支払いは義務ではないため、払わない方も増えており、払っている方との間に不公平さが生まれています。そのため、各協会への会費支払等については、区で対応すべきなのではないかと考えています。区とともに取り組んだほうが効率的であり、各協会の事業も区民に伝わりやすいと思います。</p> <p>町会費に対するご理解と負担軽減への協力をお願いします。</p>	<p>各協会については、地域の皆様によって組織されている団体であり、地域の安全・安心に寄与する活動をしていると認識しています。そのため、区ではその活動意義等を踏まえ、各協会の事業に対し補助金を支出することで、支援を行っています。</p> <p>一方で、各協会への加入については、町会の皆様のご意思によって行われているものとお聞きしており、区が代わりに年会費を支払うことは難しいのが現状です。</p> <p>しかしながら今回、町会費の現状等をお伺いしましたので、各協会の事務局には情報提供させていただきたいと思います。</p> <p>※令和5年9月、各協会に情報提供を行いました。（危機・災害対策課、交通対策課、生活安全推進課）</p>	△

◇町会用品の倉庫について

質問	回答	対応
<p>子供会や例大祭等、町会で使用する器具は多く、各役員の自宅等に置かせてもらって対応しています。</p> <p>つきましては、小学校や中学校もしくは区民館等で倉庫を作っていただくことを検討していただけないでしょうか。</p>	<p>町会活動において、様々な行事やイベントを行うために多数の器具等を保管されていることは、区としても認識しています。</p> <p>しかし、区民館等の公共の場所に倉庫を作ることは難しい状況です。よって、町会用品の収納場所については、各町会で用意していただいています。</p> <p>町会役員の皆様にはご負担をお掛けすることになり申し訳ございませんが、ご理解いただきますようお願いいたします。</p>	<p>△</p>

◇防犯カメラ維持管理費の補助金について

質問	回答	対応
<p>現在、防犯カメラ維持管理費の補助金は、①電気料金、電柱使用料に関するもの、②保守点検費、修繕費に関するものの二本立てとなっています。</p> <p>それぞれ締め切り日も異なっているため、町会・職員双方の事務手続き上の負担を減らすためにもこれを一本化することはできないでしょうか。</p> <p>また、防犯カメラの台数によって、補助金を出していただければ、町会・職員双方の事務手続き上の負担が減ると思いますので、ご検討いただきたいと存じます。</p>	<p>町会等が設置した防犯カメラの維持管理費は、「電気料金・電柱等使用料」と「保守点検費・修繕費」とで補助金の制度が異なるため、申請が分かれています。</p> <p>また、それぞれ申請期間のルールが違ったり、申請される団体の数も異なっている状況もあり、書類の精査および補助金の交付手続きなどの事務処理に必要な期間を考慮し、現状のような締め切り日を設定しています。申請期間が異なることについて皆様にはご不便お掛けしますが、ご理解いただきますようお願いいたします。</p> <p>また、本補助金は保守点検費や電気料金など、実際に掛かった経費の実績に基づき、交付額を確定します。そのため、防犯カメラの数量に応じて一律に交付することができず、例年各町会には経費の金額が確認できる書類のご提出をお願いしているところです。</p> <p>書類のご提出に伴う町会の負担を軽減できるよう、区では引き続き申請手続きや事務処理の効率化を図り、より本事業をご活用していただけるよう取り組んでまいります。</p>	<p>△</p>

◇東泉小学校の大規模修繕について

質問	回答	対応
<p>東泉小学校の大規模修繕工事が令和7年度に予定され、令和5～6年度に実施設計を行うと聞いています。</p> <p>そこで、ぜひ検討していただきたいことがあります。</p> <p>①コミュニティ委員会並びに学童クラブ入口付近にエレベーターを設置すること</p> <p>②昨年も当会で検討依頼した電源施設や防災備蓄倉庫の水没を避けるためのかさ上げをすること</p> <p>以上の実施をお願いします。</p>	<p>まず、1点目のエレベーター設置の件ですが、ご提案いただいた入口付近へのエレベーターの新設は困難な状況です。</p> <p>今回の大規模改修では、現在設置しているエレベーターについて、大型化やバリアフリー化等の対応を検討しています。また、導線の見直し等を図り、コミュニティ委員会をはじめとする各利用団体の皆様にも利用していただけるよう考えているところです。</p> <p>次に、2点目の電源施設や防災備蓄倉庫が水没を避けるための対策についてです。</p> <p>近年の小中学校大規模改修においては、水害対策に考慮して対応を進める考えとなっています。東泉小学校においても、この考えに基づき設計を行い、可能な限り水害への対策を実施してまいります。</p>	<p>◇</p>

◇多目的利用広場としての活用・利用について

質問	回答	対応
<p>根岸定期利用保育室は、現在6名程が通園しているようです。ここまで利用が減ったのは待機児童対策の効果が出ているおかげかと思います。</p> <p>その保育室が令和6年3月に閉園されるとの情報を耳にしました。そこで、閉園後の跡地を以下のような多目的利用広場として活用・利用をさせてはいただけませんかでしょうか。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・災害避難一時集合場所として</li> <li>・防火・防災訓練場所として</li> <li>・ラジオ体操会場として</li> <li>・子供たちの納涼大会会場として</li> <li>・餅つき大会の会場として</li> <li>・例大祭のお祭り広場として</li> <li>・交通安全週間期間中のテント設置場所として</li> </ul> <p>遊具等は必要としていません。お願いできるのであれば水道の蛇口とトイレ、全面に芝を敷いて「憩い」と「安らぎ」の広場をぜひご検討ください。</p>	<p>根岸定期利用保育室については、ご指摘のとおり、今年度末で閉園する予定です。</p> <p>閉園後の当該施設の活用については、現在、他の区有施設同様に、区内の施設全体の整備や改修の計画等を踏まえながら、有効かつ効果的な活用を図るよう検討しているところです。</p> <p>ご提案の多目的利用広場としての整備と維持管理に関するご意見については、地元の方々の交流拠点を創出していくうえで、非常に意義のあることであると理解いたしました。</p> <p>今後は地域の方々のご意見を伺いながら、当該地のあり方について検討を進めてまいります。</p>	<p>☆</p>

## 《 入 谷 地 区 町 会 連 合 会 》

日時：9月11日（月） 午前10時から（会 場：入谷区民館）

### ◇JR鶯谷駅について

質問	回答	対応
<p>鶯谷駅北口について、山手線の駅の中でエレベーターもエスカレーターも無い改札口が珍しく、最近では乗降客も増えてきているようであり、どちらかを設置するようなバリアフリー化の案をJRに申し出ることはできないのでしょうか。</p> <p>また、南口については、バリアフリー化で改札口の向かい側にエレベーターは設置されましたが、遠回りになることから、利用する方は少ないように思えます。そのため、南口改札から直接、凌雲橋を渡って言問通り側に下りて行く方が多く、雨の日等では大変危険です。</p> <p>つきましては、鶯谷駅南口下の飲み屋街と鶯谷公園を合わせてビル化し、南口改札から屋根付きの歩道を設置すれば、利便性が大幅に向上すると思われませんが、このような案を検討することはできないのでしょうか。</p>	<p>鶯谷駅北口のバリアフリー化やエスカレーターの設置については、これまでも度々JRに対して要望しているところです。直近では、今年の4月、9月にも申し伝えていますが、技術的な課題等があり、設置が困難であるとの見解を受けています。</p> <p>しかし、地域にお住いの方をはじめ、駅利用者の皆様の利便性向上のためにも、鶯谷駅北口の改善は区としても大変重要な課題であると認識しています。そのため、これからも粘り強くJRに働きかけてまいります。</p> <p>また、南口については、「鶯谷駅周辺のまちづくり」の中で、上野方面と根岸方面の回遊性向上のあり方を踏まえて検討してまいります。</p>	●

◇マンション建設業者について

質問	回答	対応
<p>台東区は文化遺産もあり、交通の便も良く、商業地であることも加味して、中小マンション業者の投資先として最近特に活発化している状況です。しかし業者によっては、町会へ一度も連絡無しに建設を始めて、マンションが完成している物件もあります。</p> <p>つきましては、何とか町会と事前にコンタクトを取るような働きかけをお願いしたいです。</p>	<p>区では、「集合住宅の建築及び管理に関する条例」に基づき、10戸以上の集合住宅を建築する事業者に対して、入居者の町会加入について町会と事前に協議をするよう指導しています。また、事業者より区へ町会情報の提供申請を受けた際は、理由を聞き取りのうえで、町会の連絡先をご案内しています。</p> <p>なお、条例の対象外である9戸以下の住宅についても、町会情報の提供申請があった際には、同様に対応しています。</p> <p>引き続き、集合住宅建築の際は、事業者に対して町会の役割や活動などの重要性をご説明するとともに、町会とコンタクトを取っていただくよう、働きかけてまいります。</p>	○

◇災害時における協働体制の構想について

質問	回答	対応
<p>災害時に町会が活動する協働として、避難場所まで町内の高齢者や障害者の誘導をすることは、現状の高齢化した町会体制では難しいと考えます。そこで、マンション建設が多くなってきた現在、中高層マンションのある町会については管理組合と協定を結び、マンション共用部分を一時避難場所として近隣住民を受け入れていただけるよう、区が推進してほしいです。災害時には公助活動として一時避難場所へ救出に行くことにすれば、救出活動も迅速に行えます。</p> <p>「協定書は、町会・マンション管理組合・行政の3者で契約する。行政サービスとしてマンション管理組合に災害時の飲料水等の提供をする。」このような協働体制を構築してはいかがでしょうか。</p>	<p>災害時の高齢者や障害者の方の避難誘導は大きな課題であり、区では避難行動要支援者名簿を作成し、町会のほか、民生委員、消防団への協力をお願いしているところです。</p> <p>地震の場合は、まず一時集合場所に集まりますが、自宅が安全な場合にはそのまま在宅避難をお願いしています。水害の場合は、一時集合場所ではなく、直接、避難場所に避難していただきます。この場合も、荒川氾濫以外で2階以上にお住まいの方は、垂直避難でそのまま在宅避難が可能です。</p> <p>いずれの場合も要配慮者の安否確認や避難誘導、在宅避難の支援には地域の皆様による共助が大切になります。区では、町会への加入、および町会との連携を条件としたマンション助成制度があり、今年度も支援内容を充実させるなど、町会とマンションの協働関係づくりを引き続き後押ししてまいります。</p>	—

◇旧坂本小学校跡地利用について

質問	回答	対応
<p>入谷地区における旧上野忍岡高校跡地問題は、(仮称)北上野二丁目福祉施設の建設整備で決着をみました。</p> <p>一方、旧坂本小学校跡地に関しては、以前、入谷地区町会連合会の定例会議の場で、「スポーツ関連施設の建設で推進する」と明言されていましたが、その後、どうなりましたでしょうか。</p> <p>入谷地区町会連合会としては「旧上野忍岡高校跡地には文化施設、旧坂本小学校跡地にはスポーツ施設の建設をお願いしたい」と申し上げて来ました。旧坂本小学校跡地にスポーツ関連施設が建設されるのであれば、近隣住民の災害時の避難所問題も解決できますが、いかがでしょうか。</p>	<p>旧坂本小学校跡地については、皆様のご理解の下、4月より暫定的に広場としての供用を開始し、朝顔市や町会の盆踊り等でご利用いただいています。</p> <p>また、かまどベンチを配備しており、そのほかに、暑さ対策としてドライミスト等の設置を現在進めています。</p> <p>今後は広場として活用をしつつ、ご質問をいただいているとおり、「スポーツ」「防災」の機能を柱に、地域の皆様から様々なご意見を伺いながら跡地利用の検討を進めてまいります。</p> <p>※令和5年9月、ミストパーゴラ(ドライミストと日陰棚が一体となっているもの)を設置しました。(用地・施設活用担当、経理課)</p>	<p>○</p>





## 《 清 川 地 区 町 会 連 合 会 》

日時：9月13日（水） 午後4時から（会 場：清川区民館）

### ◇町会広報支援について

質問	回答	対応
<p>新築マンション建設などにより新たな住民が増えている中で、町会の加入促進が厳しい状況になっています。</p> <p>まずは町会を知っていただく必要がありますが、広報活動を町会が単体で行うには限界があります。役員の高齢化が進んでおり、載せたい情報はあってもパソコンなどを使って広報紙等が作れません。</p> <p>町会の広報活動を区がもっと支援していただくことを要望します。たとえば、町会の広報活動の担当を置いてもらいたいです。</p> <p>また、マンションの管理組合の中には、町会担当を置いてくれたところもあり、非常に有り難いことでした。そのため、各マンションに町会担当を置いてもらうよう、区からも訴えかけてほしいです。</p>	<p>区では、町会の広報活動を支援するために、区公式ホームページ内に町会紹介ページを作成しています。このページでは、町会活動の具体的な内容や、加入方法、町会のホームページのリンク等を掲載しています。</p> <p>また、区で実施している「町会アドバイザー派遣事業」においても、広報紙や町会PRチラシ作成など広報活動の支援を行ったところ です。</p> <p>さらに、区の事業ではありませんが、台東区町会連合会が主催となって「町会広報紙作成ワークショップ」が先月開催されました。</p> <p>今後も町会の広報活動を支援してまいりますので、支援のご要望がございましたら、ぜひ区民課までお寄せください。</p> <p>また、マンションに町会担当を置くことについては、建設事業者と関わる場面で要望できないか、担当に伝えておきます。</p>	—

◇町会の名称と範囲のわかりやすい周知について

質問	回答	対応
<p>新たに住み始める人（新築マンション住民など）に町会への加入を依頼すると、住んでいる町名と町会名が異なっていると回答され、どのように説明したらよいか対応に苦慮する場合があります。</p> <p>一般の方にとって自分の住む地区の町会の名称と範囲がよりわかりやすくなるように、新しい地図でも作る時に対応していただけないでしょうか。</p>	<p>台東区に新たに転入された方などが、どの町会に属するか簡単に調べられるよう、区公式ホームページ内に「町会名検索」のページを作成しています。</p> <p>町会によっては、町会区域が旧住居表示であったことから、旧町名を由来につけられたところもあると思います。</p> <p>なお区では、各町会の活動周知にお役立ていただくため、区公式ホームページ内に町会ごとのページをご用意しています。その中で、今回の町会名の由来や活動の紹介もできますので、区民課までご相談ください。</p>	—

◇町会役員の高齢化およびなり手不足について

質問	回答	対応
<p>どの町会でも悩みの種である役員の高齢化、および役員のみなり手不足による町会の継続・維持の問題解決には、どのように対処したらよいでしょうか。</p>	<p>町会役員の高齢化およびなり手不足は、町会活動において差し迫った問題であり、多くの町会で苦慮されていることと認識しています。</p> <p>すぐに解決できる問題ではありませんが、具体的な方法として、たとえば、これまで1つの町会で実施してきたイベントを近隣の複数町会で実施したり、NPO等の外部団体と連携して活動を行ったりすることなどが考えられます。また、東京都でも各種活動支援を行っています。</p> <p>区においても、「町会の課題を解決するためのアドバイザー派遣事業」をはじめ、役員のみなり手不足に関連する課題解決の取り組みを展開しています。</p> <p>具体的なお悩みがございましたら、北部区民事務所清川分室や区民課までご相談ください。</p>	—

◇水害時の避難場所について

質問	回答	対応
<p>令和元年の台風19号に伴う水害時に、清峰会浅草ほうらいの施設に避難させてほしいという声の一部の方から寄せられましたが、避難場所ではないため避難することができませんでした。</p> <p>他地域での風水害に係る避難の呼びかけをテレビで目にするたび、高齢者をはじめとする多くの方は不安に思っているため、身近な場所に垂直避難のできる避難場所を設置していただきたいのですが、いかがでしょうか。</p>	<p>区では令和元年台風19号の被害を踏まえ、「台東区風水害対応方針」を策定しました。震災時の避難所と異なり一時的な避難場所として、地域に偏りが無いよう体育館のある小・中学校を避難場所に指定し、最大17か所開設することにしてあります。清川地区では東浅草小学校、石浜小学校が避難場所となります。</p> <p>なお、荒川氾濫の場合、浸水の深さが3 m以上、浸水継続時間が2週間以上と想定され、ご自宅を含め垂直避難をすると孤立する恐れがあります。そのため、区では国、都と連携して事前に広域避難情報を発表し、区民の皆様が早期に浸水区域外に避難できるよう注意喚起を行ってまいります。</p> <p>また、荒川氾濫以外の水害では、2階以上にお住まいの方はご自宅での垂直避難が可能です。1階にお住まいの方は、区から高齢者等避難が発令された場合には先ほどお伝えした避難場所をご利用いただきます。</p> <p>皆様におかれましては、今後も適切な避難行動を取っていただくよう、ご協力をお願いいたします。</p>	<p>—</p>



## 《 上 野 地 区 町 会 連 合 会 》

日時：11月7日（火） 午後1時から（会 場：上野区民館）

### ◇駐輪場の設置について

質問	回答	対応
<p>以前にも要望があったと思いますが、ABABのところの放置自転車がいっこうになくなりません。</p> <p>ABABが改装することを聞きました。この機会に駐輪場設置を区から要望できないでしょうか。</p>	<p>ご意見をいただきましたABAB上野店については、老朽化と耐震への対応のため、令和6年6月30日をもって閉店することは、区としても認識をしています。しかし、その後の建物の取り扱いや今後の用途については、現時点において区も情報を持ち合わせていない状況です。</p> <p>当該地における計画等の届け出があった際には、法律や条例とも照らし合わせながら、駐輪場の設置について指導や要請を行ってまいります。</p> <p>また現在、ご指摘の場所を含め不忍池周辺は、毎日の巡回とマナー札による指導・啓発を週2回実施しています。また、今年度から即日での撤去日をこれまでの月4回から月6回に増やして実施しています。</p> <p>区としては、引き続き状況を確認し、放置自転車対策に努めてまいります。</p>	☆

◇路上営業の取り締まりについて

質問	回答	対応
<p>路上営業が非常に派手になっているので、取り締まりを昨年お願いしましたが、道路管理課からは4名で区内全域を見ているので、これ以上のパトロール、指導、監視は人力的に難しいと言われました。抜本的な解決策はないでしょうか。</p>	<p>道路上に椅子やテーブルを設置する等の不法占用等に対応するため、区では道路管理課に景観指導員を配置し、区内全域をパトロールし、是正指導を行っています。</p> <p>加えて、繁華街を中心に、区、警察署、商店会等の地域の方と合同で、定期的にパトロールを行い、不法占用者に対して指導を行っているところです。不法占用の改善に向けては、その所有者が判明している場合、不法占用者が自ら移動することとなるため、粘り強く、繰り返し指導していくことが必要であると考えています。</p> <p>限られた職員数の中ではございますが、今後も警察署や地域の皆様と連携し、粘り強く指導是正にあたっております。</p>	<p>—</p>

◇防災倉庫について

質問	回答	対応
<p>全ての町会にスタンドパイプ・給水栓を配備すると伺いました。現在、町会内に防災倉庫等を設置する場所がなく、せっかく貸与していただけるのに保管場所がありません。どこかお貸しいただけないでしょうか。</p> <p>今後、近くに防災施設などができるとありましたら、近隣町会との共同倉庫でも有り難いです。防火防災意識の高い今、ぜひともご検討いただけないでしょうか。</p>	<p>現在、区では、地域の初期消火体制、応急給水体制の強化を図るため、スタンドパイプおよび給水栓の配備を進めています。</p> <p>資器材の保管場所の確保については、担当の危機・災害対策課から連絡させていただきますので、ご相談いただければと思います。</p> <p>※令和5年11月、質問者と今後の対応について協議しました。（危機・災害対策課）</p>	<p>◎</p>

## 《 浅草寿地区町会連合会 》

日時：11月10日（金） 午後4時から（会 場：寿区民館）

### ◇ウミネコの巣の搜索と対応について

質問	回答	対応
<p>ここ数年、ウミネコが著しく増加しているように感じます。区から、営巣を防ぐ対策を教えていただき、また巣を作られてしまった場合、連絡をすればすぐに対応してもらえるので、大変助かっています。</p> <p>しかし、何よりも困っているのが、上空を飛び回っているウミネコの複数の集団がどこに巣を作っているか、全くわからないことです。「夜、大きな鳴き声で眠れない」という声をよく聞きます。糞の被害も多く、町を汚されている状況でとても不快です。</p> <p>頭上を気にしながら歩いている人もいますが、上ばかり見ていると逆に足元が危なく、転倒の懸念もあります。</p> <p>このように被害も多く、巣の場所が特定できず、困惑している場合、巣の搜索等を含めた対応をしてもらえるのでしょうか。今年は6～7月にかけて特にひどかったと記憶しています。</p>	<p>ウミネコの飛来については、昨年から急増しており、今年も区南部地域を中心に、区民の皆様の生活へ影響が生じ、多くのご相談をいただきました。</p> <p>区では、ウミネコの繁殖期を迎える前の2月頃から営巣を未然に防ぐため、区公式ホームページなどで広く啓発を行うとともに、緑化スペースのある中高層建築物や、過去に被害のあった建物を訪問して、営巣対策を呼びかけるチラシを配付しています。</p> <p>さらに、5～8月頃の繁殖期においては、区にご相談があった場合、現地確認を行い、建物の管理者に対し、屋上の見回りなどの営巣対策をお願いしています。あわせて、今年度より、鳥獣保護管理法の許可を得た事業者とともに、卵やヒナを含めた、営巣状況の調査や対策の助言などを実施しています。</p> <p>ウミネコが集まっている建物や、糞害のひどい場所などの情報をいただければ、現地調査を行い、営巣場所の特定を進めてまいりますので、環境課までご相談ください。</p>	—

◇防災無線について

質問	回答	対応
<p>近年は、マンションの乱立により、今まで聞こえていた防災無線が聞えず、町会に与えられた2台のラジオも常にスイッチを入れているわけではないので、肝心なときに聞き漏らしてしまうこともあります。</p> <p>現在設置されている防災無線のスピーカーの位置を、今一度再調査いただき、均等に町民に聞こえるようにしていただきたいです。</p>	<p>防災行政無線は、区内全域に音声が届くようにスピーカーを設置しているところですが、周辺の建物状況や気象状況によって聞き取りづらい場合があります。</p> <p>今後も、放送音量の調整や聞き取りづらい地域に対する増設を検討する等、引き続き改善に取り組んでまいります。</p> <p>また、防災情報を確認できる他の方法として、避難行動要支援者、町会や消防団などに防災ラジオを配付させていただいています。加えて、区公式ホームページや防災アプリ「台東防災」をはじめ、電話で放送内容を確認できる「自動電話サービス」、必要な情報をカテゴリーから選択できる「防災気象情報メール」もあります。災害時には情報が錯綜しますが、区が発信する情報が正確ですので、皆様への周知に努めてまいります。</p>	<p>—</p>



◇区道に設置されているガードレールの撤去について

質問	回答	対応
<p>デザイナーズビレッジと小島公園の西側に設置されているガードレールと植込みについて、現在、歩行者の大半はその内側ではなく、外側の車道側を歩いています。植え込みの幅が広いので歩道が狭く感じ、外側の車道側のほうが歩きやすいと感じるからです。</p> <p>この現状は、車道の歩行者と車の運転手の双方にとって危険を感じ、不安感を与えてしまう要因となっているように思います。</p> <p>また、他の町会と合同で防災訓練をしたときにも訓練の妨げとなるといった意見がありました。</p> <p>そのような観点から、現在設置されているガードレールや植込みを全て撤去して、一般的なカラー舗装の歩道に変更いただければと要望します。</p>	<p>ご意見のとおりデザイナーズビレッジと小島公園前の区道については、ガードレールの歩道側に植栽があるため、歩道が少し狭く感じ、歩きにくい印象を与えています。</p> <p>区道のガードレールは、自動車や歩行者の通行の安全を確保するために設置しており、生活道路においても学校や公園の周辺には子供たちや歩行者の安全を守るために設置しています。</p> <p>さらに、当該道路の春日通りから小島公園までの区間は、台東区バリアフリー基本構想における生活関連経路に位置付けられており、より一層の安全が求められている路線です。</p> <p>安全面の観点からガードレールを撤去することは難しい状況ですが、植栽については、所轄警察署と協議のうえ、工事時期を調整するなど、撤去に向けた検討を進めてまいります。</p>	<p>☆</p>

◇国際通り歩道上の自転車の違法駐輪の撤去について

質問	回答	対応
<p>蔵前3、4丁目から田原町駅間の国際通り両サイドに建つ、築年数が相当経っていると思われるマンションの中には、自転車等の駐輪場が設置されていないところが多く、そのため歩道上に無断で駐輪するケースが多発しています。</p> <p>歩行者の中でも、特に高齢者や身体障害者の安全の確保が難しい状況となっており、災害時の避難の際には障害物となってしまう、さらなる危険を伴うことが想定されます。いわゆる「二次被害」につながってしまうのではないかと、近隣の各町会は大いに懸念しているところです。</p> <p>こういった現状を早急に把握していたうえで、適切な対応策を講じていただきたいです。</p>	<p>ご指摘の国際通り沿いのマンション等集合住宅の前に、その住民の方々のものと思われる自転車が路上に駐輪されている状況があることは、区としても認識をしています。</p> <p>本来は、そのマンションが住民用の駐輪スペースを確保すべきであり、現在は設置義務があります。しかし、以前は設置義務がなかったため、歩道上に駐輪している状況が発生していると思われます。</p> <p>現在区では、放置自転車対策として、巡回指導員を派遣し、定期的に放置自転車の見回りや警告等を実施し、一定期間を経過しても放置されている自転車については、移送等を行っています。</p> <p>また、放置自転車の多い地域では、歩行者等の安全を確保したうえで、カラーコーンやバリケード等の資材を設置するなど、公道上に放置しにくい対策を講じることもあります。</p> <p>担当の交通対策課からご連絡しますので、具体的な場所等をご相談いただければと思います。そのうえで、必要な対応を図ってまいります。</p> <p>※令和5年11月、質問者に今後の対策について説明しました。</p> <p>その後、令和5年12月より、駅前指導員が国際通りを巡回し、放置されている自転車に警告札を取付け、自転車を置かないよう注意喚起を図っています。（交通対策課）</p>	<p>○</p>

## 《 雷 門 地 区 町 会 連 合 会 》

日時：11月13日（月） 午前10時から（会 場：雷門区民館）

### ◇台東区住みやすい町として

質問	回答	対応
<p>今日、住みやすい町として経済誌で7年連続1位の千葉県印西市があげられます。身近に川や公園、緑が多く配置され、多数の企業が進出し続けています。</p> <p>台東区も今後住みやすくするための再開発がされるか、お聞きしたいです。</p> <p>まずは、奥浅草地区、隅田川沿いの花川戸地区で今後どのような計画があるか、特に奥浅草地区は「旧東京北部小包集中局跡地」のことも含めて、教えてください。</p>	<p>浅草地域のまちづくりについては、平成19年度策定の「浅草地域まちづくり総合ビジョン」に基づいて、進められてきました。</p> <p>花川戸地区では、浅草地区の玄関口に相応しい交通機能の更新や交通拠点の整備を推進しています。</p> <p>現在、奥浅草地区、花川戸地区を含む浅草地域の20年後の将来像とまちづくりの方向性を示す「浅草地区まちづくりビジョン」の策定を行っているところです。理想の将来像やその実現のために、どのような計画を立てていくのが良いのか、まちの皆様や関係者と協議しながら検討していきたいと考えています。</p> <p>また、「旧東京北部小包集中局跡地」については、現在、活用に向けて必要な調査や検討を行っており、北部地域および区全体の活性化に資する拠点の1つとして、方向性を早期に打ち出せるよう、取り組んでいるところです。</p>	—

◇ふるさと納税の収支問題

質問	回答	対応
<p>世田谷区の2023年度の納税流出額は97億円位で深刻な問題です。</p> <p>台東区では現状としていかがでしょうか。</p> <p>また、「ふるさと納税担当」部署を設立してはいかがでしょう。</p>	<p>ふるさと納税による令和5年度の税収の減収額は、約17億円の見込みとなっています。令和4年度は約14億5千万円で年々増加傾向にあり、本区においても深刻な問題になっていると認識しています。</p> <p>一方、区では令和3年から、産業支援および地域経済の活性化を図るため、返礼品を活用したふるさと納税を実施しています。</p> <p>民間サイトおよび返礼品を活用したふるさと納税の寄附の受領実績は、3年度が約9千万円、4年度が約3億円となっています。</p> <p>返礼品は、地場産品や伝統工芸品といったものだけでなく、区内での宿泊や食事、文化・産業・観光体験なども揃えています。</p> <p>なお、「返礼品を活用したふるさと納税」については、現在、企画課経営改革担当において業務を担当しています。</p> <p>今後も、返礼品を活用したふるさと納税を推進することにより、産業支援および地域経済の活性化を図ってまいります。</p>	<p>—</p>

◇田原小学校の大規模改修に伴う避難所機能について

質問	回答	対応
<p>「今後30年以内に70%の確率で発生する」と予測される首都直下地震や荒川決壊等の災害に備えて、雷門地区5町会および浅草寿地区3町会により避難所運営委員会を設立して避難訓練、対策会議等を行っています。指定避難所の田原小学校は来年度から大規模改修工事が開始されます。</p> <p>本工事に伴い、以下の2点についてご回答をいただきたくお願いします。</p> <p>①工事により、現時点で各町会に避難先として指定されている教室が使用できなくなった場合の代替措置</p> <p>②現存する災害備蓄品の収納場所の確保と、今後増加することが明らかな備蓄品の収納場所確保への対策</p> <p>特に②については、予定地の現場を確認し、スペースが足りないと考えています。</p>	<p>田原小学校の大規模改修に伴い、教室等の避難スペースが一時的に使用できなくなるため、その代替場所については仮設校舎に可能な限り確保してまいります。</p> <p>また、現在の備蓄品も移設先を校地内に確保するとともに、今後の備蓄の収納場所についても、今回の大規模改修を捉えて、屋上の既存の器具庫等を転用するなど、可能な限り建物内に倉庫を設置できるよう、教育委員会と協議して進めてまいります。</p> <p>危機・災害対策課からご連絡しますので、ご心配な点やご要望等をお話しいただければと思います。</p> <p>※令和5年11月、質問者に現状の備蓄品について、大規模改修時も移設先の校内に確保していく旨を説明しました。（危機・災害対策課）</p>	<p>◎</p>

◇コミュニティについて

質問	回答	対応
<p>田原小地区コミュニティ委員会では、放課後および休日における学校開放の調整を行っています。翌月分の利用受付を学校に予定を尋ねながら、25日に開催していますが、学校でも把握していない「スポーツ広場」「スポーツ推進委員会」「障害者スポーツ」等の利用詳細の連絡がありません。そのため利用施設のバッティングが生じています。</p> <p>区民課の協働・コミュニティ係から教育委員会に問い合わせさせていただいたところ、「区のホームページをご覧ください。2か月前には載せています。」との回答があったそうです。</p> <p>学校施設は教育委員会の管轄ですが、活動拠点となる小学校等の施設を利用して、集会、文化・スポーツ活動を行いながら、様々な地域貢献活動を推進している区民課 協働・コミュニティ係に施設利用の情報を伝えていただけないでしょうか。</p>	<p>田原小学校体育館の水曜日、土曜日の夜間については、区の「スポーツひろば」事業で、年間を通して使用しています。水曜日はスポーツ推進委員が企画するポッチャなどの各種スポーツ教室と、土曜日は卓球を実施しています。学校へは、毎年3月下旬に翌年度の施設使用の協力依頼をしているところです。</p> <p>田原小学校の体育館の利用にあたり、バッティングが生じているとのことですので、学校開放の調整について、副校長、田原小地区コミュニティ委員会および区民課の三者で確認の場を設けさせていただければと思います。</p> <p>後日、担当の区民課からご連絡しますので、お話しいただければと思います。</p> <p>※令和5年11月、質問者にコミュニティ委員会側が使用できない日について説明しました。（区民課）</p>	<p>◎</p>

◇「活力にあふれ多彩な魅力が輝くまち」について

質問	回答	対応
<p>「活力にあふれ多彩な魅力が輝くまち」について、本年度具体化している施策で、特に浅草地区の取り組みについて教えてくださいませんか。</p>	<p>台東区では、基本構想で掲げている基本目標の1つに「活力にあふれ多彩な魅力が輝くまち」があり、その実現に向けて「文化」「産業」「観光」の力を活かした取り組みを行っています。</p> <p>本年度の取り組みをいくつかご紹介させていただきますと、年8回の連続講演会や、浅草寺の僧侶が案内する散策ガイドツアーなど、「学び」の視点で江戸の歴史と文化の魅力に迫る「江戸・たいとう学」を実施しています。</p> <p>また、2025年の大河ドラマが「べらぼう～蔦重栄華乃夢噺～」に決定しました。主人公の蔦屋重三郎は、現在の台東区千束に生まれ育ち、浮世絵をはじめとした江戸文化に多大な影響を及ぼした人物です。区ではこれを契機に大河ドラマを活用した様々な事業を実施し、地域振興に取り組んでまいります。</p> <p>ほかにも、「文化の力による産業と観光の振興」の視点から、浅草神社等にご協力いただき、浅草神社の歴史を学ぶ有償モニターツアーを来年2月に実施します。ツアーでは、浅草神社の宮司による講義や、屋形船に乗船し、隅田川にちなんだ落語鑑賞、歴史解説などを予定しています。</p> <p>観光を通じて歴史や文化を学んでいただくことで、内外に地域のファンを増やすとともに、収益の一部を文化資源の保護に充てることで、持続可能な観光振興を図ってまいります。</p> <p>今後もこれらの施策を総合的に展開していくことで、「活力にあふれ多彩な魅力が輝くまち」たいとうの実現を目指して、取り組んでまいります。</p>	<p>—</p>





## 《 東 上 野 地 区 町 会 連 合 会 》

日時：12月8日（金） 午後4時から（会 場：東上野区民館）

### ◇JR御徒町駅北口歩行者用信号機および東上野1～2丁目一方通行道路標識について

質問	回答	対応
<p>通勤や旅行者で利用客の多いJR御徒町駅ですが、北口改札前の横断歩道には人があふれており、いつ変わるかわからない歩行者用信号を待ちきれず、危険な途中横断をする人が目立ちます。</p> <p>経過時間表示機能付き歩行者灯器に変えるなどの、事故防止対策をお願いしたいと考えます。</p> <p>また、東上野1～2丁目の昭和通りから清洲橋通りに通じる一方通行道路で、逆走している車が見受けられます。大変危険ですので、標識をもっと見やすくしていただき、危険走行が起こらないように改善していただきたいと存じます。</p>	<p>JR御徒町駅北口の春日通りに面する横断歩道前には、多くの人が滞留しており、信号無視や車道へ飛び出す歩行者も見受けられます。そのため、安全対策として経過時間表示機能付の信号を設置することは、有効な方策の1つであると考えます。</p> <p>また、自動車の一方通行の逆走についても、大きな事故を引き起こしかねない、大変危険な行為であり、ドライバーへのより効果的な周知が必要です。</p> <p>今回ご意見をいただいた2件については、交通管理者である上野警察署に対して情報を共有し、対応の申し入れを行いました。</p> <p>区では、引き続き関係機関と連携を図りながら、安全・安心な交通環境の向上に努めてまいります。</p> <p>※令和5年12月、質問者に詳細を確認のうえ、上野警察署へ経過時間表示機能付信号の設置や一方通行表示の増設の対応の依頼を行いました。（交通対策課）</p>	●

◇上野警察署の移転後の土地の使用について

質問	回答	対応
<p>旧下谷小学校の跡地の約半分に、上野警察署を新築することになりました。そして、現在の上野警察署の土地は台東区が換地することになりました。</p> <p>そこで、台東区に換地された土地の利用について、現在区としてはどのような考えをされているのかを知りたいので、教えてください。私は区民のために、有意義な施設を設置することを要望します。</p>	<p>区としてもこの場所については、非常に重要な場所だと認識しています。</p> <p>今後、まちづくりを進める中で、上野と浅草をつなぐ「浅草通り」の玄関口としての立地特性や、上野駅とのアクセス利便性を踏まえて、土地の有効利用、高度利用を図ってまいります。あわせて、地区のエントランスにふさわしい広場など、区民の皆様にもよろこんでいただける施設整備を検討してまいります。</p>	☆

◇旧下谷小学校解体工事後の計画について

質問	回答	対応
<p>東上野地区内にある旧下谷小学校の上屋の解体工事が、1月一杯で終了すると聞いています。</p> <p>旧下谷小学校が避難所であった4町会は、避難所の場所が変更になり不安を感じています。また、コミュニティ活動においても東上野地区内で運動会が開催できなくなり、今後が心配です。</p> <p>現在の旧下谷小学校の半分の土地に上野警察署の建物が完成するのは令和11～12年と聞いています。残りの半分の土地については、東上野地区にコミュニティとして使える場所がなくなってしまったことも踏まえて、有効に活用してほしいと思いますが、今後どのような方向性で進めるのか、しっかりとした計画があるのでしたら教えていただきたいです。</p>	<p>区は、平成31年に「東上野四丁目地区 地区計画」を策定し、適正な土地利用の誘導とともに、公共公益施設の再編や大規模な敷地の機能更新などに合わせた、段階的なまちづくりを進めています。</p> <p>旧下谷小学校跡地の区が所有する土地については、区役所本庁舎と隣接した土地であること等を総合的に勘案しながら、皆様のご意見を踏まえ、有効な活用方法について検討を進めてまいります。</p>	☆

## 《 谷 中 地 区 町 会 連 合 会 》

日時：2月2日（金） 午後3時から（会 場：谷中区民館）

### ◇高齢者にも身近でレクリエーションできる広場を

質問	回答	対応
<p>超高齢化社会を迎え、町に活発な高齢者を多く見かけます。半世紀前とは異なり、今では高齢者がスポーツを行うことはごく当たり前のこととなりました。元気で自立的な生活を維持できる高齢者をいかに増やしていくかが今後社会の大きな課題だと思えます。</p> <p>上野桜木に台東区が寛永寺から借りた広場があり、普段は子供の遊び場として使用しています。</p> <p>そこで、子供が学校や幼稚園に行っている時間に、広場の一部を高齢者のグランドゴルフやレクリエーションに使わせていただけないでしょうか。</p>	<p>今回のご質問は、「上野桜木子どもの遊び場」についてのことと思われます。</p> <p>活用方法については、高齢者の利用のほか、近隣地域の方から様々なご要望やご意見をいただいておりますので、今後検討してまいります。</p>	☆

◇芋坂付近谷中霊園側の高木について

質問	回答	対応
<p>芋坂付近谷中霊園の道路と隣接している高木は、秋になると多くの落ち葉が道路に散乱し、地域住民が清掃している状況にあります。</p> <p>区が清掃作業を行う場合がありますが、対象になっていないところもあり、大変苦慮しています。落ち葉が雨どいに詰まり、業者に依頼する場合もあり費用も掛かります。近隣住民も高齢化していく中、「清掃もいつまでできるかわからない」とのことです。</p> <p>防災対策の観点からも風雨・地震等の自然災害にて倒木した場合、危険性が非常に高いと思慮しています。特に、台東区立芋坂児童遊園の崖上にある高木数本は危険であり、対策を講じるべきです。谷中霊園は都霊園であり、区から要請はできないでしょうか。</p> <p>大きな事故が発生してからでは遅いと思います。よろしくお願いします。</p>	<p>谷中霊園の高木については、今回ご意見をいただいた時点で、区から東京都東部公園緑地事務所へお伝えしています。</p> <p>その後の進捗状況について確認したところ、落ち葉の対策として、すでに剪定は済んでいるとのことです。</p> <p>引き続き進捗を確認し、相談をまいります。</p> <p>なお、芋坂から谷中霊園に至る区道については、年間を通して10日ごとに清掃を行っています。</p> <p>落ち葉の多い時期等で、清掃作業が不十分な場合は、状況を確認のうえ対応させていただきますので、土木課にご連絡ください。</p>	●

◇町会編成について

質問	回答	対応
<p>現在、避難所は、異なる地区町会連合会に所属する複数の町会で運営しており、ほかにもいろいろな面で不都合の生じるときがあるので、町会の編成を考え直しても良い時期ではないでしょうか。</p> <p>また、谷中清水町公園の名称変更を検討しませんか。</p>	<p>町会の編成には、当該町会の意向を確認する必要があります。また、当該町会が所属する地区町会連合会や地区単位で活動している関係団体などへの影響も考慮しなければなりません。</p> <p>続いて公園の名称変更についてです。</p> <p>谷中清水町公園は昭和42年5月の開園以来、この名称で親しまれてきています。また、めぐりんのバス停にも使用されているなど、名称変更する場合には様々な影響が生じることが想定されます。</p> <p>そのため、どちらに関しましても慎重な協議・調整が必要になると考えられます。</p>	△

◇マッサージ券について

質問	回答	対応
<p>マッサージ券の支給が年2枚になっていますが、とても足りないので枚数を増やしてほしいです。</p>	<p>区では、9月15日時点で73歳以上の希望者を対象に、1枚につき1,000円でマッサージ、はり、きゅうのいずれかを受けることができる券を2枚交付しています。</p> <p>交付方法については、7月に電子申請または区役所2階の高齢福祉課窓口で申請された方と、前年度に券を受領された継続利用の方に8月下旬に郵送しています。</p> <p>9月以降は随時窓口で申請を受け付け、その場でお渡ししています。</p> <p>券の枚数については、今回いただいたご意見も踏まえまして、今後の検討課題とさせていただきます。</p>	☆

◇三崎坂の歩道の傾斜について

質問	回答	対応
<p>三崎坂は都道だと思いますが、歩道の一部で車道側に斜めに下がっているところがあり、先日車椅子を押した際に大変でしたので、斜めを少なだらかにしてもらえれば良いと思います。</p>	<p>歩道の一部が車道側に斜めに下がっているとのことで、今回のことは道路管理者である東京都にお伝えします。</p> <p>※令和6年2月、第六建設事務所に歩道のセミフラット化など、歩道の改良について要望しました。（都市計画課）</p>	●

◇高齢者の集う場所について

質問	回答	対応
<p>介護保険を使っている人は特養などのデイサービスを使っていますが、健常者の集う場所が欲しいと思います。</p>	<p>区では谷中区民館において、体操などを行う「ふれあい介護予防教室」や、トレーニングマシンを使った「高齢者はつらつトレーニング」などを実施しています。</p> <p>また、住民の方が主体となって定期的に集まり、体操や趣味活動などを行う「通いの場グループ」の紹介も行っていますので、高齢福祉課へお問い合わせいただければと思います。</p>	—

◇谷中防災コミュニティセンターと初音の森防災広場について

質問	回答	対応
<p>谷中防災コミュニティセンターは、地域活動の拠点として有効活用されています。また、初音の森防災広場も余計な遊具が無く、子供たちが自ら工夫して活用している姿は谷中の宝となっています。</p> <p>防災訓練に関しても、この2つは中心の場所となっています。</p> <p>そこで質問ですが、</p> <p>①災害発生時の谷中防災コミュニティセンターの活用について、今一度谷中住民が理解できるように説明文を作成していただきたいです。</p> <p>②初音の森防災広場においても、災害時の役割を今一度文章化して谷中住民に周知願います。</p> <p>③災害時、区民は避難所へ避難する前提で捉えています。建物損傷の軽度な住民は在宅被災者となるのが標準であると考えられます。しかし、区からの在宅被災者への支援については明確に示されたことがありません。早急に、在宅被災者に対する支援と、避難所への避難の基準を示すべきだと思えますが、いかがでしょうか。</p>	<p>ご質問の1つ目と2つ目の谷中防災コミュニティセンター、初音の森の活用については、荒川氾濫など大規模な水害発生時に当センターが区の災害対策本部となるため、広場も含めご利用は控えていただくことになります。また、地震発生時には、炊き出しなど地域住民の活動場所としてご利用いただけます。</p> <p>これらに関する具体的な周知方法については、今後、谷中地区まちづくり協議会防災対策部会にてご意見をいただいたうえで、地区町会連合会や、まちづくり協議会を通じて周知してまいります。</p> <p>次に、ご質問の3つ目の「在宅避難者の支援」についてです。</p> <p>現在、発災後4日目以降は、国などから救援物資が供給されることとなっており、在宅避難者への提供を想定しています。しかし、被害によっては、それ以上を要する可能性もあるため、最低3日分、できれば7日分の備蓄を各ご家庭でお願いしているところです。</p> <p>また、避難所への避難の基準ですが、被害により自宅が住めない、または倒壊等の危険がある場合は、避難所に避難していただきたいと思えます。</p> <p>これらのことをより多くの方に知ってもらえるよう、さらなる周知に努めてまいります。</p>	<p>◇</p>

## 「台東区町会連合会女性部との語る会」

日時：11月20日（月） 午前10時から（会 場：区役所1001会議室）

### ◇東上野地区の昭和通り植込みの管理について

質問	回答	対応
<p>東上野地区に沿う昭和通りの街路樹や植栽は季節ごとに美しい彩りで、歩く者の心を和ませてくれます。</p> <p>一方、植込みの中を見ますと、空き缶やごみが投げ捨てられており、美観を損ねてとても残念に思います。</p> <p>昭和通りが国道ということは承知していますが、美しい街並みが維持されるように、管理者である国に現状をお伝えいただけますように、お力添えをいただけませんかでしょうか。</p>	<p>昭和通り沿いの植込みについては、区でも現状を把握しています。つきましては、この度のご意見を含め、管理者である国道事務所へ改めて改善の協議を行ってまいります。</p> <p>また、区では、上野地域の昭和通り沿いの景観を改善するため、11月13日に「たいとうクリーンアップ作戦 ～上野deごみ拾い～」を開催し、一斉清掃を行いました。上野地域の大江戸清掃隊に登録いただいている企業の方や、ご応募いただいた一般の方を合わせて、約50名の皆様にご参加いただきました。</p> <p>今後も、企業や個人の方を含め、「まちをきれいにしたい」という気持ちを行動に移していただけるよう、働きかけや支援を行い、皆さんの力をお借りしながら、まちの美化に取り組んでまいります。</p> <p>※令和5年11月、東京国道事務所亀有出張所に、昭和通りの現状報告と植栽内の管理依頼を行いました。（環境課）</p>	<p>対応</p>

◇植物廃材の再利用について

質問	回答	対応
<p>花のこころ台東区であります。花壇で植え替えられる植物廃材の再利用はどのようなになっているのか、教えてください。</p>	<p>区では、花を慈しむ心とおもてなしの心を育み、心豊かでうるおいのあるまちを目指して、「花の心プロジェクト」を推進しています。</p> <p>公園や道路等の花壇に植えられている花については、開花の旬の時期が過ぎた後、植物廃材として、堆肥化の材料等として再資源化施設にて再利用されています。</p> <p>今後も花でまちを飾り、身近な場所に花やみどりを増やして、区民の皆様に親しんでいただけるよう取り組んでまいります。</p>	<p>—</p>

◇イベントなどのバッジ配付について

質問	回答	対応
<p>様々なバッジが、いろいろな機関から配付されますが、受け取っているだけで実際に付けている方を見たことがなく、啓発や周知という点でもったいないと考えています。</p> <p>種類を多く作製するのではなく、数を減らし、機能性の高いものや長らく使えるもののほうが有効的と思われます。区としてはどのようにお考えですか。</p>	<p>区ではこれまで、代表的な取り組みなどを周知する一環として、バッジを始めとするグッズを製作してまいりました。そして、地域の皆様にもお配りし、その周知にご協力いただいていたところでした。</p> <p>今回のご意見を踏まえまして、今後各事業において、「周知内容」と「周知先」を踏まえたグッズの選定など、一層有効なPRにつながるよう努めてまいります。</p>	<p>◇</p>



◇散乱ごみと置き去りごみについて

質問	回答	対応
<p>上野駅入谷口界限では、2020東京オリンピック・パラリンピックに向けてホテルが林立しました。また、空き家だったところが民泊施設となり、宿泊者が増加しました。</p> <p>飲食店が自分の店の前の歩道にごみを放置し、そこへ通りすがりの宿泊者がまたごみを捨てて、カラスが散らかす状態です。</p> <p>宿泊に伴う飲食ごみの現状について、行政で対策があればお聞かせください。</p>	<p>区では、観光客と区民の両者が快適に過ごせるよう、観光客の受入環境整備に取り組んでいます。たとえば、増加する外国人観光客向けに、パンフレットやポスターなどの啓発物品を用いて、日本の基本的な観光マナーの啓発に努めています。</p> <p>さらに、区内宿泊事業者団体や一部宿泊事業者を対象に、マナー啓発パンフレットを配付し、宿泊案内などと一緒にご覧いただけるよう、観光マナーの啓発にご協力いただいています。</p> <p>また、区では「東京都台東区ポイ捨て行為等の防止に関する条例」により、ポイ捨て行為を禁止し、まちの美化の促進に取り組んでいます。具体的な取り組みとしては、マナー指導員による巡回指導や、区内道路上の約650か所へのポイ捨て禁止を明記した「路面標示シート」の張り付けなどを行っています。</p> <p>さらに、来街者の増加に伴う影響を考慮し、本年度より、マナー指導員の増員を実施するなど、取り組みを強化しています。</p> <p>なお、ごみが放置されている具体的な場所を確認させていただければと思いますので、環境課からご連絡します。</p> <p>また、啓発物の掲示等にご協力いただける場合は、環境課までお話しください。</p> <p>※令和5年11月、質問者立会いのもと、現地を確認し、今後の対策について説明しました。（環境課、清掃リサイクル課、台東清掃事務所）</p>	<p>—</p>

◇コインパーキング利用後の逆走車について

質問	回答	対応
<p>台東区内の道路は一方通行が多いと思います。コインパーキングも増加しています。</p> <p>コインパーキングを利用した車が一方通行を逆走して行くところをよく見かけます。それはとても危険と感じます。</p> <p>区からコインパーキング管理事業者などにご指導いただくのは可能ですか。</p>	<p>道路の逆走は大きな事故を引き起こしかねない、大変危険な行為です。</p> <p>交通対策課からご連絡しますので、具体的な場所や状況をお話してください。そのうえで、交通管理者である警察署に情報提供し、対応の申し入れを行ってまいります。</p> <p>※令和5年11月、質問者に具体的な場所をお聞きし、上野警察署に情報提供のうえ、対応の依頼を行いました。（交通対策課）</p>	●

◇旧坂本小学校跡地について

質問	回答	対応
<p>旧坂本小学校の跡地に、木を植えてほしいと思います。</p>	<p>旧坂本小学校跡地については、暫定的な広場として供用を開始しています。</p> <p>現在、より利用しやすい広場となるよう、緑化を進めるとともに、コミュニティスペース、トイレなどの整備を、地域の方々からのご意見等をお伺いしながら進めています。</p> <p>また、広場の認知度を高めるとともに、今後の広場の可能性を検討するため、民間の方々からの公募によるキッチンカーなどを使ったイベントを11月18日に開催したところです。</p> <p>今回いただいたご意見を含めて、地域にさらなる発展をもたらすような旧坂本小学校跡地の有効活用について、今後より一層検討を進めてまいります。</p> <p>※令和5年11月、トレーラーによるコミュニティスペースおよびトイレを整備しました。（用地・施設活用担当、経理課）</p>	—

◇めぐりんのバス停について

質問	回答	対応
<p>ご高齢の方がめぐりんをよく利用しているようで、時間より早めに停留所に行き待っているそうです。</p> <p>そのため、めぐりんの停留所に、ベンチを作ってほしいと思います。</p>	<p>「めぐりん」の停留所にベンチを設置するには、国道・都道・区道の各道路管理者が定める道路占用基準に基づき、歩道幅員を確保する必要があります。</p> <p>担当の交通対策課からご連絡しますので、具体的に設置してほしい停留所について、ご相談いただければと思います。</p> <p>※令和5年11月、質問者に希望箇所を確認し、該当箇所の状況を説明しました。（交通対策課）</p>	<p>—</p>

◇JR鶯谷駅北口におけるバリアフリー化再々要請について

質問	回答	対応
<p>我々が日常利用しているJR鶯谷駅北口は、駅員のいない無人駅であり、バリアフリー化が全くされていません。</p> <p>一度急な階段を降りてさらにもう一度階段を上がらなくては、電車に乗ることもできません。ベビーカーを抱えての子育て世代や高齢者、身体に障害をお持ちの方、スーツケースを抱えた旅行者など、皆悲鳴をあげています。春には高齢者が階段から落ちて救急車を呼ぶにも駅員がいなく大変だったそうです。</p> <p>大事故が起こってからでは遅すぎます。もう一度JRに強く要請していただければと思います。</p>	<p>区ではこれまでもJR東日本に対し、バリアフリー化の早期実現について、強く申し入れを行ってまいりました。直近では、今年の4月、9月にも申し入れを行ってまいります。</p> <p>地域にお住いの方を始め、駅を利用される皆様の安全性・利便性向上のためにも、鶯谷駅北口の改善は、区としても大変重要な課題であると認識しています。</p> <p>また今回、駅員がおらず、春に高齢者の方が大変な思いをされたこともお聞きしましたので、そのことも含めて、引き続き、様々な機会をとらえて、粘り強くJRに働きかけてまいります。</p>	<p>●</p>

◇江戸通りの放置自転車について

質問	回答	対応
<p>以前、町会長との区長と語る会でも問題提起されましたが、江戸通りの違法駐輪が多く困っています。</p> <p>浅草橋周辺は即日撤去できる「指導整理区域」に指定されており、放置自転車は減少傾向と伺いましたが、駅前に駐輪場がないことが一番の原因であると感じます。</p> <p>そこで、江戸通りの植栽を一部撤去し、駐輪ラックを設置してはいかがでしょうか。植栽部分は、吸い殻や缶などのポイ捨てが多く、それもまた大きな問題になっています。隣接する区は、植栽が花壇になっており、ごみが少ないように感じます。植栽部分を駐輪スペースにすれば一石二鳥だと思いますが、いかがでしょうか。</p>	<p>自転車駐車場等の整備にあたり、歩道の活用は、用地の確保が困難な本区にとって1つの手法であると認識しています。</p> <p>区は、これまでも区道はもとより、国道・都道についても、道路管理者である国や東京都等と協議のうえ、昭和通りや浅草通り等の歩道上に、自転車駐車場等の整備を進めてまいりました。</p> <p>今回ご提案をいただきました江戸通りについては、今年の区長と語る会で、浅草橋地区町会連合会の皆様から、休憩場所の設置等についてもご意見をいただいています。</p> <p>いずれの活用方法についても、地域の皆様で進めていただいている、「浅草橋駅周辺まちづくり勉強会」などでの検討状況を踏まえながら、今後、道路管理者である国と意見交換を行ってまいります。</p>	<p>☆</p>

◇柳北公園について

質問	回答	対応
<p>柳北公園について、3点申し上げます。</p> <p>1点目、昨年度末に工事が行われ、遊具が新しくなりました。長期期間の工事だったため、リニューアルした公園を楽しみにしていましたが、いざ工事が終わってみると、子供用のブランコが減ってしまいました。また、新しい遊具は幼児・小学校低学年向けで、高学年が楽しめるものはありません。</p> <p>2点目、以前はあった東屋もいつの間にか撤去されており、お昼ご飯を柳北小学校校舎の前の縁石に座って食べている方が大勢いらっしゃいます。ベンチや配置を工夫して、使えるようにしていただきたいです。</p> <p>3点目、シニアクラブで管理している花壇ですが、配置がバラバラで、皆さんに鑑賞してもらえそうな状況ではありません。フェンスに沿ってきれいに並べ、その前にベンチを設置すれば、お弁当を食べる方に見てもらうことができ、休憩を楽しめる場になると思います。</p> <p>以上、住民の憩いの場となるような休憩スペースや、子供が楽しめる遊具の設置をお願いします。</p>	<p>まず、1点目の遊具についてです。昨年度末に幼児向けブランコが一体となった複合遊具を老朽化に伴い取り替えを行いました。新たな複合遊具は、国の指針による安全規準に適合したものの中から、近隣の保育園や子どもクラブへアンケートを行って設置したものです。</p> <p>また、ブランコについては国の指針に基づき、1つ1つの遊具の周りに一定のスペースを確保することが必要となったため、複合遊具から離れた場所に別途設置しました。</p> <p>2点目の東屋については、木材の老朽化に伴い撤去しました。現在は椅子だけを残していますが、日陰の状態を確認したうえで、東屋の再設置についても検討してまいります。</p> <p>3点目の花壇の配置については、担当の健康課からシニアクラブにご連絡しますので、今後相談しながら、皆さんに鑑賞してもらえよう対応してまいります。</p> <p>引き続き、公園を整備する際は、町会の皆様や近隣の保育園をはじめ、公園利用者からアンケートを取るなど、広くご意見をいただきながら、進めてまいります。そして、子供たちが楽しんで遊び、近隣の皆様にとって憩いの場となるよう、今後も公園の維持管理を進めてまいります。</p> <p>※令和5年12月、シニアクラブ連合会浅草橋支部に、花壇の配置等について該当のクラブと検討していく旨をお伝えしました。 (健康課)</p>	<p>◇</p>

◇放置されている空き家の安全対策について

質問	回答	対応
<p>私の住む地域では、三軒の空き家が並んでいるなど、空き家の数が増えているように感じます。中には、長い間放置され、外壁が落ちかけているなど、損傷の激しいものもあります。近所に住む者にとっては、放火などされたりしないか心配です。</p> <p>持ち主の問題であるのはわかりますが、所在がわからなかったり、わかってもなかなか動いてくれなかったりした場合などに、防犯・安全対策として、区が何かできることはないでしょうか。</p>	<p>近年、区でも年々空き家が増加していることは認識しています。中にはそのまま放置され、適切な管理が行われていないことにより、周辺的生活環境に悪影響を及ぼしているものもあります。</p> <p>区では、ご連絡をいただいた場合には現場確認を行い、周辺に対して危険な状況が確認できれば、所有者を探して維持管理について指導してまいります。</p> <p>所有者の特定作業や、所有者が対応するまでに時間が掛かることがありますが、粘り強く対応しています。</p> <p>担当の建築課からご連絡しますので、ご心配の場所について、具体的にお伝えいただければと思います。</p> <p>※令和5年11月、質問者に該当箇所を確認し、状況を説明しました。（建築課）</p>	<p>—</p>

## 「中学生との語る会」

日時：10月15日（日） 午前10時から（会場：区役所1001会議室）

### ◇こんな台東区になってほしい！私が考える「未来の台東区」

提案	回答
<p>私は、20年後、「和」を意識した町になってほしいです。</p> <p>なぜなら、台東区は下町といわれるだけあり、浅草をはじめとして神社やお寺が多くあります。それを活かして、日本らしい「和」が感じられる町にすると観光で来られる方も増え、より栄えていくと思うからです。たとえば、「和」を体験できるお店を増やしたほうが良いと思います。風鈴作りや藍染め体験、金魚すくいのお店などです。</p> <p>江戸時代後期から繁華街として栄えてきた台東区をこの先も続けていけるように、より万人に好かれる町になってほしいです。</p>	<p>台東区は神社やお寺、飲食店など、古くから受け継がれてきた歴史や文化が多く残っています。そのために今も多くの観光客の方が訪れているのだと思います。</p> <p>「和」を意識したまちということですが、区には「景観まちづくり協定」というものがあり、伝法院通りなど、商店街や地元の方が主体となり、景観を大事にする取り組みを行っています。</p> <p>また、江戸文化を含め、いろいろな体験ができるお店を、冊子「台東区手作り工房マップ」に掲載しています。この中には、「風鈴作り」や「藍染め体験」のほかにも、「茶道体験」や伝統工芸の製作体験などもあり、遠方からの修学旅行生などにもご活用いただいています。</p> <p>これからも、区民の皆さんはもちろん、広く皆さんに台東区を好きになってもらえるよう、頑張っていきたいと思います。</p>

◇こんな台東区になってほしい！私が考える「未来の台東区」

提案	回答
<p>僕は20年後、地域の人々の交流が増え、今よりももっと地域の方々に寄りそうことができるようになってほしいです。</p> <p>ほかにも台東区に引っ越してくる方々、今、台東区にいる方々が笑顔であふれる台東区になってもらいたいです。高齢者の方々が安全・安心に暮らすことができるように、まず、身近なところから努力して行ってほしいです。</p> <p>そして、台東区の伝統や歴史を大切にすることができるよなったり、ごみがなく、きれいな台東区と言われるようにたくさんの方がいろいろなボランティアを行い、互いを大事にできる台東区になって行ってほしいです。</p>	<p>区では、高齢者の方々が安全・安心に暮らすことができるよう「高齢者地域見守りネットワーク」事業を行っています。これは、地域の皆さんや警察、お店、会社などに協力してもらい、高齢者を地域全体で見守っていくというものです。</p> <p>また、ボランティアなど、たくさんの方々に区がきれいになるように取り組んでもらうことも、とても大切なことです。</p> <p>現在、区でも、地域で清掃活動を行う方々に「大江戸清掃隊」に登録してもらい、清掃用具等を支給してまちの美化に取り組んでもらっています。皆さんの中にも、ボランティアで清掃活動を行っている方がいると思いますが、「大江戸清掃隊」は個人でも登録することができるので、ぜひ登録してもらい、今後も台東区のまちの美化と一緒に取り組んでもらえたらと思います。</p>

◇こんな台東区になってほしい！私が考える「未来の台東区」

提案	回答
<p>私はどんなところでも自転車が通りやすい街になってほしいです。</p> <p>私は自転車でよく出かけていて、浅草や上野などの観光地は人が多く、自転車で通りにくく感じます。本当は車道を走るべきだと思いますが、車も多く、浅草では人力車などもあるため車の邪魔になってしまったり、少し危険だったりするのではないかと思います。なので、歩道の中で自転車が通れる場所があれば、自転車もスムーズに移動ができ、歩行者とお互いに不満なく過ごせると思います。</p> <p>駐輪禁止のところ自転車がたくさん置いてあったり、道路に置いてあったりする自転車もなくなってほしいと思います。</p>	<p>自転車は、現在の法律では原則、車道の左端に寄って走ることが決まっています。また、歩道通行可の標識・標示があるところを通行するときや、安全を確保するためにやむを得ず歩道を通行するときは、車寄りの部分を徐行して、歩行者の通行を優先しなければなりません。自転車による事故を起こさないためにも、必ず交通ルールを守っていただくようお願いします。</p> <p>また、放置自転車の対策については、現在区でも取り組んでいるところです。特に多く自転車が放置されてしまう駅周辺では、指導員が巡回を行い、撤去を行っています。</p> <p>今後も、皆さんが安全に移動できるような取り組みを進めていきます。</p>



◇こんな台東区になってほしい！私が考える「未来の台東区」

提案	回答
<p>私は、浅草や上野だけでなく、桜橋側の今戸や橋場にも観光地となるような場所や施設ができれば良いなと思います。</p> <p>以前テレビで「日本の勉強になる美術館博物館ランキング」で、上位3位全てが上野の施設だったのを見ました。そのような部分をもっと全面的に台東区でアピールしても良いのではないかと思います。</p> <p>また、私が国立西洋美術館に行った際に、改めて本物に触れることの大切さを実感したので、橋場や今戸のほうにも美術関連の施設を作れば台東区がさらに美術に親しむことのできる町になって、人が集まれば豊かにぎやかな町になるのではないかなと思いました。</p>	<p>台東区は、上野や浅草をはじめとして、様々な文化資源があふれており、その魅力を伝えるために区でも取り組んでいるところです。特に上野の山には様々な文化施設があり、今の時期は数々の文化・芸術イベントが開催されています。</p> <p>また、美術館や博物館といった施設だけでなく、まちの中にも多くの文化資源があります。</p> <p>今年、作家の池波正太郎氏は、生誕100年を迎えました。台東区に非常にゆかりのある方で、作品の舞台も区内にも多く存在しています。現在、作品の舞台となった場所に「高札」という江戸時代の案内板をモチーフにしたものを設置し、その地を紹介しています。</p> <p>さらに橋場には、江戸の発明王として有名な「平賀源内」のお墓や、高さ3mを超える「おぼけ地蔵」、能や歌舞伎の『隅田川』という作品で有名な「妙亀塚」もあります。11月には、「妙亀塚まつり お化け地蔵ご縁日」も開催されますので、ぜひ訪れてみてください。</p>

◇こんな台東区になってほしい！私が考える「未来の台東区」

提案	回答
<p>私は、台東区民が地域のイベントや行事に気軽に参加できるような区になってほしいです。</p> <p>先日、台東区で実施された「台東区協働事業レッツボウサイプロジェクト」の「ボウサイおそうじ大作戦！」を紹介した動画を学校で見ました。地域の危険箇所を見て周りながら清掃活動をするというイベントで、参加してみたいと思えるものでした。</p> <p>現在、区のホームページで告知されていますが、区の掲示板にお知らせを貼るなど、もっといろいろな方法で知らせるようにしていけば、参加者は増加し、区についてもっと深く知ることができると思いました。</p>	<p>「ボウサイおそうじ大作戦！」の動画は、関東大震災から今年で100年の節目の年であり、改めて防災意識を持ってもらうために作成したものです。そのため、皆さんにも9月1日に学校で見てもらったと思います。</p> <p>今回その動画を見て、区民が地域のイベントや行事に気軽に参加できるように、いろいろな方法で周知していくようにということで、区でも現在、イベントや行事の情報を、広報「たいとう」や区公式ホームページ、LINEなどのSNSも使って発信しています。</p> <p>皆さんのような若い方々に区の情報を届けるためにどのようにしたら良いか、私たちも日々考えているところなので、今後の参考にさせてもらいたいと思います。</p> <p>また、動画で見るとそのイベントの様子などがよくわかります。台東区でも公式のYouTubeチャンネルがあり、様々なイベントや取り組みの動画をあげていますので、ぜひチャンネル登録をしていただき、ご覧いただければと思います。</p>

◇こんな台東区になってほしい！私が考える「未来の台東区」

提案	回答
<p>私はお年寄りの方や小さい子供にも住みやすい街になってほしいと思います。</p> <p>そのために、お年寄りの方は遠出が大変なので、近場にある商店街を活用したり、安心してお散歩ができる公園があったりしたら良いと思います。また、小さい子供たちがおもいきりボールや遊具で遊べる公園があれば良いと思います。</p> <p>このように、お年寄りから小さい子供たちまでみんなが楽しく安心して過ごせる台東区であってほしいと思います。</p> <p>私自身も少しでも力になれるような大人になっていきたいと思っています。</p>	<p>お年寄りや小さな子供が住みやすいまちは、誰にとっても住みやすいまちということで、とても大事なことです。</p> <p>台東区には、それぞれ特徴をもった公園や児童遊園がたくさんあります。たとえば、ボール遊びができるスポーツコーナーがある公園や、健康づくりのための遊具がある公園もあります。</p> <p>区では利用者や地域の皆さんからの意見を聞きながら、さらに魅力ある公園にする取り組みを行っています。</p> <p>また、区では、「台東区バリアフリー基本構想」を策定しています。この構想では、段差を無くすといった施設の整備だけでなく、子供からお年寄りまで、障害のある人もない人も、全ての人がお互いに助け合い、思いやりの心をもって相手に接することを意味する「心のバリアフリー」にも触れています。</p> <p>皆さんも「心のバリアフリー」を意識して、一人ひとりが思いやりの心を持つことで、もっと素晴らしいまちになっていくと思いますので、ぜひご協力をお願いします。</p>

◇こんな台東区になってほしい！私が考える「未来の台東区」

提案	回答
<p>私たちの学校では、地域の清掃をする「大江戸清掃隊」という活動を行っています。そのときに、たばこのごみが多いということが気になりました。</p> <p>ほかにも学校の登下校中に、たばこを吸っている人が多く見られます。その際に、ポイ捨てする人がいるのかなと考えました。</p> <p>そこで、私たちの中学校の周辺を禁煙にしてほしいです。大江戸清掃隊を1週間後にもう1度行った際にも、たばこのごみがあったので、禁煙にしないとごみは減らないと考えています。</p>	<p>現在、区の条例で、区内全域でのごみのポイ捨てと歩きたばこを禁止しています。また、朝の通勤・通学の時間帯である7時から9時の2時間は、喫煙を禁止しています。このことを周知するため、道路に路面標示シートを張ったり、喫煙等マナー指導員が巡回して声かけを行ったりしていますが、皆様にご迷惑を掛けている状況です。</p> <p>今回お話のあった中学校の周辺については、喫煙等マナー指導員の巡回を強化し、たばこの吸い殻ごみを拾い、ポイ捨て禁止の指導を行っていきます。</p> <p>また、台東区では、たばこを吸う人と吸わない人の両方に配慮した取り組みが必要だと考えて、公衆喫煙所を整備するなど分煙化を推進しています。一部の地域を時間指定なく禁煙にすると、その他の地域に喫煙する人が集まってしまうなどの課題がありますが、これからもどんな方法が良いのか考えていき、喫煙マナーを守っていただくよう取り組んでいきます。</p>

◇こんな台東区になってほしい！私が考える「未来の台東区」

提案	回答
<p>私は、台東区がさらに活気のある場所になってほしいです。</p> <p>今でも朝顔祭りや三社祭など、にぎやかな場所ではあると思います。しかし、私たち生徒と地域の方々との交流が少ないと思いました。なので、私たち生徒と地域の方々でイベントを行いたいです。</p> <p>たとえば、地域の方々と一緒に清掃活動をするなど、親睦を深めることのできるイベントを行いたいです。このようなイベントを行えば、地域の方々の魅力やまだ知らない台東区のことなども学べると考えています。</p>	<p>「活気あるまち」にするためには、住民同士の交流はとても大事なことです。お年寄りの方も若い方も一緒に活動することで、お互いにたくさん元気をもらえるはずですよ。</p> <p>町会での清掃活動や防災訓練などは、同じ地域に住む人同士が世代を超えて交流できる、良い機会だと思います。自分の住む地域の町会の活動に興味を持って、参加してみてください。</p> <p>そして、皆さんのような若い世代の人たちが積極的に参加してくれるようになれば、台東区もより活気ある区になると思いますので、一緒に活気ある台東区を目指して頑張りましょう。</p>

◇こんな台東区になってほしい！私が考える「未来の台東区」

提案	回答
<p>私は、台東区で暮らす人だけでなく、台東区に訪れる人、年齢や国籍関係なく、全ての人が幸せな時間を過ごすことができる街になってほしいと思います。</p> <p>その視点から台東区の施設がどの人にも優しい気遣いのある施設であることを望みます。たとえば、海外の人だからと特別扱いせず、自然に接することができたり、挨拶をしたりすることです。今は街中で知らない人から挨拶をされると少し驚いてしまいます。しかし、挨拶をすることが当たり前となり、すれ違いぎわに挨拶ができるようになれば、朝・昼・晩気分よく過ごせ、日々いろいろな人との出会いができると思います。</p> <p>お互いがお互いのことを思いやれる台東区でありたいです。</p>	<p>私も「誰もが幸せな時間を過ごせる台東区」になってほしいと思っています。</p> <p>「優しい気遣いのある施設」のお話がありましたが、浅草文化観光センターは観光で台東区を訪れる方々の窓口となる施設として、どんな人にも満足してもらえよう、複数の言語（日・英・中・韓）での観光案内や、バリアフリートイレなどを設けています。</p> <p>さらに、国内外問わず、観光客の方により満足してもらえよう、ボランティアの方々にご協力いただき、ガイドツアーを実施しています。</p> <p>また、挨拶は非常に大事なことです。私も気持ちの良い挨拶をしてもらえると、とてもうれしくなります。お互いのことを思いやるコミュニケーションの第一歩として、皆さんもぜひ挨拶を大事にしてください。</p>

◇こんな台東区になってほしい！私が考える「未来の台東区」

提案	回答
<p>私は台東区が豊かな区になってほしいと思いました。理由は、公共サービスを充実させるには税収を増やす必要があるからです。</p> <p>税収を増やすには、一人ひとりの収入を増やしたり、健康寿命を延ばして活躍してもらったり、人口を増やしたりする方法があります。一人ひとりの収入を増やす方法が1番良いと思います。</p> <p>たとえば、台東区は他の地域に比べて伝統工芸品に関する仕事が多いと思います。伝統工芸品の価値をもっと高く評価してくれる人、たとえば、海外の富裕層に買ってもらうなどです。</p> <p>このような施策を区と実施し、台東区が豊かな区になってほしいと思います。</p>	<p>税収を増やす方法を考えていただきましたが、どれも非常に効果のある方法だと思います。</p> <p>その中でも、今回は伝統工芸に関するご提案をいただきました。台東区では様々な種類の工芸品を作る職人さんたちが今も活躍していて、台東区の特徴ある産業の1つです。</p> <p>区では、伝統工芸品を含め、区内中小企業が海外に商品を販売できるよう、新たな販売ルートを開拓する支援などを行っています。</p> <p>また、ウェブサイトをはじめ、InstagramやFacebookでも区の伝統工芸の魅力を発信しており、海外の方からも好評です。</p> <p>こうしたことをきっかけに、国内外の方に台東区のファンになってもらうことで、もっと区が豊かになっていくことを期待しています。</p>

◇こんな台東区になってほしい！私が考える「未来の台東区」

提案	回答
<p>私が20年後になってほしい台東区は人と人の結びつきがとても強いまちです。</p> <p>よく台東区生まれの人は大人になっても台東区に住んでいると聞きます。その理由の1つは台東区民の優しさや楽しさだと私は思います。</p> <p>台東区は近所や学校などで挨拶が盛んだったり、道を聞くと心よく案内してくれたりする方が多くいると思います。さらに、下町ならではの祭りや地域のイベントでたくさんの交流もあります。そこでは多くの人たちが文化に親しみながら、お互いに気遣いあって楽しんでいる様子が多く見られます。</p> <p>そんな台東区だからこそ「誰かが困っていたら助ける」、そして時には「自分自身も助けてもらう」、そういった人と人の結びつきが今よりもさらに強いものになってほしいと、私は思いました。</p>	<p>台東区は伝統ある祭りなども多く、人と人のつながりがとても強く感じられます。そのように根付いた区の特徴をさらに強めていくことは、素晴らしいことだと思います。</p> <p>「お互いに助けあえる社会」とは、安全・安心に過ごすために欠かせないことです。このような考えを「共助」と言います。</p> <p>一方、区では、区民の皆さんが安全・安心に過ごせるようにサポートをする「公助」の役割を担っており、皆さんの困っていることを解消できるように努めています。しかし、「公助」だけでは手の届かないことがあるのも事実です。</p> <p>そのため、ぜひ皆さんも「共助」の意識を持ち、これからも人と人のつながりを強めていただきたいと思います。特に災害時などは、住民同士の助け合いがとても大事です。そのために、町会などでは防災訓練なども行っています。</p> <p>今年に関東大震災から100年という節目の年でもあり、ぜひ普段の生活での「つながり」や「助け合い」を意識して、いざというときに自分のことだけでなく、周りのことも考えて行動していただけたらと思います。</p>

◇こんな台東区になってほしい！私が考える「未来の台東区」

提案	回答
<p>私が考える未来の台東区は、四季折々のお祭りがあり、どの季節に行っても楽しめる台東区です。</p> <p>お祭りを開催するとごみは必ず出ます。ごみ箱を設置しても道路にごみが落ちているのを見かけます。私はお祭りが終わった後に、来ていた人たちとごみ拾いをすると良いと思います。ごみの量が多いと、拾う人も気をつけようと思えると考えます。</p> <p>また、清潔感があれば観光客も増え、台東区の良いところを多くの方々に知ってもらえると思います。</p>	<p>台東区は三社祭や隅田川花火大会など、1年を通して様々なお祭りや行事が行われています。</p> <p>人が多く集まると、どうしてもごみが散らかったりしてしまいます。そうしたごみを行事に参加した人たちが協力して拾うということは、とても素晴らしい考えだと思います。</p> <p>区でも皆さんが気持ちよく生活できるようにまちの美化に励んでいますが、皆さんと協力して、みんなで一緒に行うことが1番大事なことだと思いますので、これからもよろしくお願いします。</p>

◇こんな台東区になってほしい！私が考える「未来の台東区」

提案	回答
<p>以前、私は町会の「ストリートパーティー」という行事に参加しました。その行事では、小さい子も、小中高生も大人も、高齢者も、皆が楽しそうに過ごしていました。私も普段あまり関わらない方とも楽しく会話をしたり、遊んだりできました。</p> <p>私は、たとえ日常の中で地域の方と関われなくても、このような町会や地域での行事を次の世代に引き継いでいき、たくさんの人と関わる場を残していく台東区になってほしいと思います。</p>	<p>小さいお子さんからお年寄りまで、様々な世代の人が一緒になって楽しめる行事というのは、とても素晴らしい体験だったと思います。</p> <p>町会や地域の行事は、町会の大人の方たちが何か月も前から企画をし、準備をして行われています。こうした催しの運営が、今度は皆さんに引き継がれていくことで、たくさんの方が楽しめる行事がいつまでも守られていくはずですよ。</p> <p>ぜひ今後も地元の行事に参加し、いろいろな経験をしてみてください。</p>

◇こんな台東区になってほしい！私が考える「未来の台東区」

提案	回答
<p>私は、20年後の台東区が今よりも活気のある町になってほしいと思います。</p> <p>台東区は浅草や上野など、台東区民の方でも観光客の方でも楽しめるような観光地が多くあることが魅力だと思います。私は、台東区の魅力がより多くの人に広まって、今より活気あふれる町になってほしいです。</p> <p>夏休みに浅草に行った際、海外からの観光客がとても多いことに気がつきました。コロナ禍になる前の浅草の活気が戻ってきたようで、うれしかったです。</p> <p>海外の方だけでなく日本国内からの観光客の方にも、もっと台東区の魅力を知ってもらうためには、たくさん魅力をわかりやすく発信することも大切だと思います。</p> <p>しかし、私は台東区に住んでいる人など身近な方々が、台東区を知ることが必要だと思います。地元の人が台東区の魅力を知ることによって、観光客の方々に魅力を伝えられる人が増え、情報の幅も広がると思います。</p> <p>学校の授業では、台東区についての調べ学習をすることがありますが、そのような機会を増やしていくことで、台東区の魅力がもっと広まり、活気あふれる町になると思いました。</p>	<p>学校の授業でも調べ学習などをしたということで、台東区を知ることが台東区の魅力をいろいろなところに発信することにつながると思います。</p> <p>今日は、台東区の文化施設の4館共通入館券をお配りしています。きっと訪れたことのない施設もあり、今まで知らなかった台東区の魅力に触れられる機会になるとと思いますので、ぜひこの券を使って台東区の新たな魅力を発見してみてください。</p> <p>また、区では「学び」の視点で、区内に色濃く残る江戸の歴史と文化にせまる、「江戸・たいとう学」を実施しています。講演会や寛永寺の散策ガイドツアーなど、普段の生活では気がつくことのできない区の魅力を専門家の方から学べる素晴らしい機会だと思いますので、こちらもぜひ参加してみてください。</p>



## 「NPO法人 台東区の子育てを支え合うネットワークとの語る会」

日時：10月25日（水） 午前10時から（会 場：区役所1003会議室）

### ◇子供の学力格差の問題について

質問	回答	対応
<p>2020年3月のコロナウイルス感染以降、経済的に厳しいご家庭が増えています。特に所得の低いひとり親家庭では、学力や経験・情報など様々な格差が広がっています。学習面では公立中学校に通う子供たちの学力の低下はとても深刻な問題だと思えます。</p> <p>台東区は子育て・若者支援課が『子供育成活動支援事業補助金』を出していますが、以前に比べ、ひとり親家庭への周知などに対しての協力が得られていません。もう少し上手に連携をして、区民サービスにつなげていけたら良いと思っています。</p>	<p>現在、区でも次世代育成支援計画を策定し、子供の学力格差を含む子供の貧困問題について、計画的に事業を推進しています。</p> <p>また、この度は、学習支援活動等の周知についてご要望をいただきました。</p> <p>以前実施していました、児童扶養手当の現況届の発送時の対応については、封入物が多く、区民の方が現況届の作成時に、どの資料を参考にすれば良いか戸惑うことがありました。そのため、現在チラシ等については極力減らして送付しています。</p> <p>しかし、面談会場では、チラシが目につきやすいようテーブルに配置したり、面談の中で必要と思われる方にはチラシをお渡ししたりするなどの工夫を行っています。</p> <p>今後のことについては、皆さんのお考えも参考にし、有効な周知方法について改めて検討してまいりたいと思います。</p>	<p>対応</p> <p>☆</p>

◇子供の見守りについて

質問	回答	対応
<p>実際に困っていても、声を上げられない保護者や子供たちが多くと思います。</p> <p>個人情報保護の問題もあり、民間に提供することはとても難しい問題だと思いますが、せめて民生委員・児童委員、主任児童委員等には開示し、直接困っているご家庭へのお手伝いすることはできないでしょうか。</p>	<p>区の子ども家庭支援センターでは、困っている子供がいるなどの相談、通報があった場合にはセンター内で会議を行い、その家庭への対応方針を決定しています。その方針の中で、民生委員・児童委員の方にご協力いただきたい家庭となった場合は、委員の方を含めた関係者会議の開催や、個人情報を含む個別の情報を共有させていただき、各家庭への支援を行っているところです。</p> <p>今後、皆さんの活動の中で気になることがありましたら、子ども家庭支援センターまでご相談いただきますようお願いいたします。</p>	—

◇児童相談所について

質問	回答	対応
<p>令和4年12月から、家庭訪問型の子育て支援ホームスタート活動を始めました。</p> <p>その活動中に、ホームスタート活動では対処できないご家庭がありました。そのときは活動ではなく、個人として対応をしましたが、児童相談所があったらと痛切に感じました。</p> <p>台東区では児童相談所の設置をどのようにお考えですか。</p>	<p>平成28年の児童福祉法改正により、23区でも独自に児童相談所の設置が可能となり、現在8区が児童相談所を開設しています。本区においても現在、将来的な児童相談所の設置を目指して、検討を進めています。</p> <p>なお台東区では、日本堤子ども家庭支援センターにおいて、東京都児童相談センターとの共同運営モデル事業を実施し、増加する児童虐待への対応強化を図っています。</p> <p>このモデル事業では、東京都児童相談センターの職員が日本堤子ども家庭支援センター内の執務室で週2回程度従事し、必要に応じて子ども家庭支援センターとその場での協議や共有をしています。また、日本堤子ども家庭支援センター内の相談室を活用し、児童相談所の職員が、区内の児童およびその保護者との面接、面談を行っています。</p> <p>今後も本事業の運用に努め、区における児童虐待防止に努めてまいります。</p>	—

#### ◇公共施設の活用について

質問	回答	対応
<p>公共施設での飲食を可能にしてほしいです。</p> <p>区民が借りて親子が集う場を設けたり、講座を行ったりする際に、その場を共にする人たちで飲食(昼食、お菓子、お茶)を共にできる場が、台東区にはありません。</p> <p>親子同士がつながる場では、ぜひ気楽に食を共にできるようにしてほしいです。</p>	<p>現在、飲食可能な貸出施設としては、台東区民会館がごございます。</p> <p>一方、区民館や生涯学習センター、社会教育センター・社会教育館の各集会室等では、水分補給以外の飲食は、衛生面への配慮から、原則としてご遠慮いただいています。</p> <p>ただし、昼食時間を含む午前と午後の連続利用の際に、飲食する場合には認めることもありますので、詳細については利用される施設に直接ご相談いただきますようお願いいたします。</p>	—

#### ◇子育て支援における食事・食育支援について

質問	回答	対応
<p>昨今共働きの世帯が多く、親から子に料理を教える時間や機会がなく、また小学校や中学校における家庭科授業などで調理に割ける時間もほとんどなく、子供への食育機会が激減しています。</p> <p>特に、ひとり親家庭や生活保護世帯では困難な家庭が多いため、現在、団体の新しい事業として訪問型の調理指導のサービスを企画しています。区の子育て支援政策の一環として、このようなサービスの導入をご検討いただけないでしょうか。</p>	<p>台東区の学校では交流事業の一環として、宮城県大崎市からお米、茨城県筑西市から梨をいただいております、それらを通して、種をまいてから収穫するまでの過程について学習する機会を設けています。</p> <p>また、小・中学校での調理実習は、新型コロナウイルス感染症の影響により、やむを得ず講義形式等による学習が中心となる期間もありましたが、学校の状況に応じて、順次調理実習を再開しています。</p> <p>調理をする機会があることは、子供たちに食の大切さなどを伝えることができ、とても意義のあることだと思います。こういう取り組みに対し、皆さんのような団体と行政が協力して取り組んでいくことが重要だと感じています。</p> <p>食の支援に関して、具体的にお考えになっていることなどがありましたら、まずは、子育て・若者支援課でお話を聞かせていただきますので、ご相談ください。</p>	—



## 「二十歳の集い実行委員会との語る会」

日時：11月24日（金） 午後7時から（会 場：区役所庁議室）

### ◇観光バスの対策について

質問	回答	対応
<p>浅草小学校の前の通りを観光バスがよく通りますが、通学路であることや横には公園があり、とても危険であると考えていました。私が小学校に通っていた頃からこの話しが出ており、何度か改善を求めて区に連絡すると言った方がいたことも記憶しています。</p> <p>私も視界が悪いときに轢かれそうになった経験があり、実際に平成29年には轢かれてしまい重傷を負われた方がいました。</p> <p>現在、日中の時間に誘導員がいたり、小学校の前にある広場に柵を設置していましたが、それ以外にも何か対策はしているのでしょうか。</p> <p>また、今後はコロナ禍が落ち着いたこともあり、より観光客が増えていくと思います。それに伴い、さらに対策を講じていく予定はあるのでしょうか。</p>	<p>浅草小学校前の東参道・二天門通りでは、過去に交通事故が発生しています。そのため、地元町会や小学校および保護者の皆様にご意見を伺い、歩道の防護柵の設置や、注意喚起の看板設置、誘導警備員の増員などの対応に努めてまいりました。</p> <p>また区では、観光バスの安全で安心な来訪環境を整備し、迷惑な駐停車等の防止を図ることを目的として、平成29年に全国初となる「東京都台東区観光バスに関する条例」を制定しました。</p> <p>その中で、観光バス予約システムによる利用時間の分散化、観光バスの乗降場所の分離等により、歩行者の安全確保と良好な交通環境の整備を図っています。</p> <p>現在、コロナ禍で激減していた観光バスが回復傾向にあります。区では、今後も観光バスの来訪状況を見極めつつ、状況に応じて誘導警備員の増員を検討するなど、引き続き安全な歩行空間の確保に努めてまいります。</p>	<p>—</p>

◇隅田川花火大会について

質問	回答	対応
<p>今年は4年ぶりに隅田川花火大会が開催され、過去最多の約100万人が訪れました。コロナ以前の活気が戻ってきたことはうれしいですが、多くの問題も見受けられたと思います。</p> <p>花火大会が始まる前から浅草駅周辺は多くの人であふれかえり、普段から通学や通勤で駅を利用する人に支障があったと思います。また、警察官が出動して一方通行などのルールが設けられていましたが、設置されたフェンスを飛び越えてしまったり、ごみを放置してしまったりといった迷惑な行動がありました。</p> <p>これらの問題を改善し、来年の安全な花火大会の開催に向けての考えがありましたらお聞きしたいです。</p>	<p>今年の花火大会は4年ぶりの開催となり、そのため、様々な安全対策を講じて実施しました。しかし、混雑のため一部駅の出入口封鎖などにより、一般利用者の方にはご迷惑をお掛けしました。また、一部の観客が警察官や警備員の誘導に従わず、立ち入りを規制するフェンスバリアードを乗り越えるなどの事例がありました。</p> <p>現在、来年度の安全な花火大会の開催に向けて、警視庁や警備会社と調整を行っており、フェンスバリアードの仕様や設置場所についても検討を行っています。</p> <p>また、ごみの問題については、これまでも大会当日の深夜から早朝にかけて清掃を行っていましたが、清掃範囲や時間帯を見直すとともに、引き続きマナー啓発の活動を実施します。</p> <p>今後も、各方面との連携を図りながら、皆様に安全に楽しんでいただける花火大会となるよう、取り組みを強化してまいります。</p>	<p>—</p>

◇精神疾患を有する人への支援について

質問	回答	対応
<p>パニック障害やうつ病など、精神疾患等で困っている人に対し、区ではどのようなサポートがあるのか知りたいです。</p>	<p>こころの健康を保つためには、ひとりで問題を抱えることなく、周囲の人や医療機関に相談することが大切です。しかし、医療機関に受診することに抵抗を感じる人もいます。</p> <p>そこで、区では専門医による相談や、保健師による健康相談を実施し、必要に応じて医療につなげるなど、メンタルヘルス対策に取り組んでいます。さらに、身近な人の変化に気付ける人を増やすため、ゲートキーパー養成講座を実施しています。</p> <p>こころの不調は目に見えず、誰でも抱える可能性があります。今後、ご自身のことでお困りのことがあったり、周りに悩んでいる方がいたりしましたら、台東保健所内の保健予防課までご連絡ください。</p>	<p>—</p>

◇鶯谷駅北口周辺の路上喫煙について

質問	回答	対応
<p>飲食店での喫煙が制限されたこともあり、鶯谷駅北口周辺で路上喫煙が増えていると感じます。</p> <p>また、台東区は全体的に喫煙所が少ないように感じます。</p> <p>喫煙者と非喫煙者、両方が暮らしやすくするための対策は何かお考えでしょうか。</p>	<p>健康増進法や、東京都受動喫煙防止条例により、屋内での喫煙が原則禁止となり、区内全域において屋外での喫煙が増加しています。</p> <p>鶯谷駅周辺の路上喫煙への対策については、駅近くの鶯谷公園内にコンテナ型の公衆喫煙所を整備しています。この公衆喫煙所の整備は、区が整備をすることに加え、民間企業等に設置経費や維持管理費の助成を行い、進めています。</p> <p>また、喫煙等マナー指導員による巡回指導や、区内道路上にポイ捨て禁止を明記した「路面標示シート」の張り付けなどを行い、喫煙マナーの啓発を行っています。</p> <p>今後も喫煙する人もしない人も共存できる分煙環境の整備を図ってまいります。</p>	<p>—</p>

◇少子化対策について

質問	回答	対応
<p>区で取り組んでいる「少子化対策」についてお聞きしたいです。</p> <p>子育て支援や子供・若者向けの取り組みがあれば教えてほしいです。</p>	<p>区では、子育てに関する不安や負担を軽減することで、安心して子供を生み、育てることが出来るまちづくりを目指しています。</p> <p>たとえば、第3子以降の子供の出生時と、小中学校入学時に祝い品を贈呈する「にぎやか家庭応援プラン」や、不妊に悩む夫婦で特定不妊治療の先進医療を受けた方への助成を行っています。</p> <p>ほかにも、健康保険証を使って医療機関を受診した際、支払う自己負担分を助成する対象を高校生年齢相当まで拡充しています。</p> <p>これらの取り組みを通じて、これからも子どもまんなか社会の実現に向けて、子育てしやすいまちを目指して取り組んでまいります。</p>	<p>—</p>

◇今後の台東区について

質問	回答	対応
<p>新型コロナウイルス感染症が落ち着き、多くの外国人観光客が台東区を訪れています。私は、観光客のニーズと観光地に住む人々の生活の質の向上に再度目を向けることが必要だと考えました。</p> <p>たとえば、町に落ちているごみや放置されたごみをなくすことが挙げられます。観光地によっては、食べ歩きによるごみが多く見受けられることがあります。そのため、町の様々な箇所に分別したごみ箱の設置が必要だと考えます。これにより、観光客はごみを捨てたいときに捨てられて、住民は町に不法に捨てられるごみへの不快感が減ると思います。</p> <p>住民にとっても住みやすく、観光客も快適に過ごせる場所づくりのための政策や、今考えていること等がありましたら、聞かせていただきたいです。</p>	<p>区では、観光客と区民の両者が快適に過ごせるよう、観光客の受入環境整備に取り組んでいます。たとえば、外国人観光客向けに、パンフレットなどを用いて、日本の基本的な観光マナーの啓発に努めています。</p> <p>ごみ箱の設置については、以前、道路上に設置していましたが、家庭ごみなどが捨てられてしまうなど、まちの景観が損なわれる状況となってしまったため、撤去した経緯があります。そのため、来街者に対しても、ごみは各自で持ち帰っていただくようお願いしています。なお、ポイ捨てなどのマナー啓発のため、マナー指導員による巡回指導などを行っています。</p> <p>今後も、区民と観光客の両者が快適に過ごせる持続可能な観光地であり続けるため、まちの美化に配慮しながら、観光客の受入環境整備に取り組んでまいります。</p>	<p>△</p>



## 「立志式に携わる中学生との語る会」

日時：3月10日（日） 午前10時から（会場：区役所1001会議室）

### ◇立志の宣言を書くにあたって感じたことや考えたこと

発言	所感
<p>私が立志の作文を書くとき、「将来、どんな職業に就いているか」を1番に考えました。</p> <p>職業以外にも大切なことはたくさんありますが、これを機に将来を見据え、自分の人生を計画していくことが、今の自分にできることだと思いました。</p> <p>また、就きたい職業を決めておくことで、両親に心配を掛けず、安心して今後を過ごしてもらえと思いました。</p> <p>作文を書いてみて、私は今までたくさん心配を掛けてきたことに改めて気付かされました。こんなにも自分と向き合ったのは初めてで、人生を計画する良い機会になりました。</p> <p>一人前の大人ではありませんが、私なりに両親に安心してもらえるように少しの努力も怠らず、何事にも全力で取り組んでいこうと思います。</p>	<p>今回の立志の作文が自分と向き合う貴重な機会になったと思います。</p> <p>努力を怠らず、何事にも全力で取り組むという思いは、これから訪れる様々な場面でご自身を支え、将来の夢を叶えるためにも大きな力になると思います。</p> <p>また、「これまでに多くの人に支えられてきたことに気付き、支えてきてくれた人たちを安心させられるように頑張ろう」という思いは、優しさにあふれていて、とても素晴らしいと思いました。これからもそのような思いを大切に、何事にも頑張って取り組んでください。</p> <p>将来の夢は、女優として演技を頑張ることとすることで、ぜひその夢が叶えられるように、努力を続けていただけたらと思います。</p>

◇立志の宣言を書くにあたって感じたことや考えたこと

発言	所感
<p>私は今回の作文で「人の優しさ」について考えました。</p> <p>立志の宣言を書くにあたってどんな大人になりたいのか思い浮かんだのは、周りの人を常に思いやることのできる私の祖母です。祖母から、自分のことだけ考えるのではなく、相手の良いところをみて、相手を思い、対話していくことが大切だと学びました。</p> <p>祖母の周りの人は、いつも笑顔です。お互いに相手を大事にし、心で会話をしていると感じました。</p> <p>今回の作文をとおしてたくさん考え、心においておきたいことがわかりました。それは、人にはたくさんの優しさがあり、人との関りの中で相手を思い、対話していくことが大切だということです。</p> <p>将来、人を想うことができる人になれるように、今から自分を支えてくれている人たちとのつながりを、より大切にしていきたいと思います。</p>	<p>周りの人がいつも笑顔になる、とてもすてきなおばあさんですね。</p> <p>今回の作文をとおして、「相手を思い、対話していくことの大切さ」に気付いたというのは、とても素晴らしいことだと思います。</p> <p>「情けは人の為ならず」ということわざがありますが、これは「相手にした親切な行いは、自分にかえってくる」という意味のことわざです。相手を思いやり、優しくできる人は、相手からも好かれて、優しくしてもらえるはずですよ。そうしたつながりがいくつもできれば、きっとおばあさんのようにすてきな人になれると思います。</p>

◇立志の宣言を書くにあたって感じたことや考えたこと

発言	所感
<p>私は今回この宣言をするにあたって、今まで経験した多くのことの中から、音楽の経験をもとに、自分が将来どんな人間になりたいかを考えて書きました。</p> <p>書くときに、将来の夢より「自分がどのような人間になりたいか」を考え、「これから成長していく中で、努力し続けられる人になりたい」「どんなことに対してもあきらめずに挑戦していきたい」と宣言しました。これから3年生となる中で様々なことに挑戦をして、努力し続けられる人になりたいです。</p>	<p>小学校の時に所属していた吹奏楽部での経験が、「努力し続けられる人になりたい」と思うきっかけになったとのことで、「努力」は人生の様々な壁を乗り越えるためにも不可欠なことだと思います。時には、結果につながらないこともあります。その努力をした経験は、自身の成長の糧に必ずなります。</p> <p>ぜひ様々なことに努力して取り組み、より良い自分になれるように頑張ってください。</p>

◇立志の宣言を書くにあたって感じたことや考えたこと

発言	所感
<p>何となく中学2年生を終えようとしていた私の、自分のなりたい姿について考えるきっかけとなったのが立志の宣言でした。</p> <p>私はやってみたい仕事がたくさんあり、まとめることが難しかったため、私になりたい私について書きました。私になりたい私は、「自分を愛することができる私」です。「どうせ私には無理」と思っているときこそ、挑戦するべきだと思います。そうすれば、後から自然と自信がついてくると思います。その自信を力とし、どんなことにも挑戦して、誰かの役に立てれば良いなと思います。</p>	<p>「自分のことを愛せる私」、とても良い将来像だと思います。人それぞれ得意・不得意があると思いますが、不得意なことだからとあきらめず、勇気を持って挑戦することは、自分自身の成長につながる大切なことだと思います。</p> <p>元々苦手だった運動が、挑戦したことで好きになれたとのことで、苦手なことでも一生懸命に取り組む姿は、きっと周囲の人たちも見てくれていると思いますし、そのような人たちから認めてもらえたら、より大きな自信になります。</p> <p>ぜひ、今の思いを大切に、積極的にチャレンジしていただけたらと思います。</p>

◇立志の宣言を書くにあたって感じたことや考えたこと

発言	所感
<p>私は最初、立志の宣言を書くためのテーマを何にしようかと迷っていました。そんなとき、以前見た、ハシビロコウの生態についての解説動画のことを思い出して、ハシビロコウをテーマに宣言を書くことを決めました。</p> <p>宣言を書くとき、初めはハシビロコウの生態についての内容が宣言の大部分を占める構成になっていましたが、それでは私になりたい将来像がわかりづらいので、ハシビロコウから学べることや、自分の将来について詳しく書きました。</p>	<p>ハシビロコウは上野動物園でも見られる鳥です。「動かない鳥」として、よく知られていると思います。</p> <p>ハシビロコウの生態から、目標に向かって耐え続けることの大切さを学んだとのことで、人も同じだと思います。目標を達成するために努力を継続することや、物事に集中して取り組むことはとても大切なことです。ぜひ、ハシビロコウのように目標の達成に向けて、努力を続けてください。</p>

◇立志の宣言を書くにあたって感じたことや考えたこと

発言	所感
<p>僕は立志の宣言を書きながら、自分がどういう人になりたいのか、その将来について考えることで、自分にとって大切な言葉や、考え方をしっかりと胸に刻みこむことができ、自分の将来の目標への進み方について深く考えることができました。</p> <p>僕は立志の宣言をとおし、自分自身と向き合うことができました。ここで学んだ自分が大事にしていきたいことを、これからの人生や将来の夢に向かっていく中で、存分に生かしていきたいと思いました。</p>	<p>立志の宣言が自分自身と向き合い、これからのことを考える素晴らしい機会になったようで良かったです。</p> <p>ご自身が大切にしている言葉には、「毎日小さな努力を積み重ねていけば、必ずどんなことも乗り越えていける」という思いが込められているとすることで、どんなに大きな目標であっても、小さな1つずつの課題をこなしていくことが必要です。</p> <p>勉強や部活動、将来の夢など様々な目標や取り組むべきことがあると思います。ぜひ日々の生活の中でやるべきことを考えて、少しずつ取り組んでいってください。それがきっと将来の大きな成果につながるはずです。</p>

◇立志の宣言を書くにあたって感じたことや考えたこと

発言	所感
<p>私は、立志式の作文を書く前には将来の夢はありませんでした。しかし、今回の作文を書くにあたって、今までのことを振り返りました。</p> <p>私は小さい頃から憧れていた保育園の先生がいました。その先生はとても優しく、たくさんのことを教えてくれました。なので、小さい頃の自分は、その先生のようになりたいと思っていました。</p> <p>中学2年生の職業体験は、保育園で体験させていただきました。私は職業体験をとおして保育士になりたいと、将来の夢を明確にすることができました。今回の立志を踏まえて、将来の夢に向かって努力していきます。</p>	<p>中学校での職業体験が、「保育士」という将来の夢を明確にする機会となったようですね。</p> <p>保育園の先生たちは、子供たちが帰った後に教室の掃除や片付けをされていて仕事がたくさんありそうだったとのことで、職業体験を通じて、保育士の仕事の大変さもやりがいも感じられたと思います。</p> <p>憧れの先生のように、優しく、子供たちに寄り添った保育士になれるように頑張ってください。</p>

◇立志の宣言を書くにあたって感じたことや考えたこと

発言	所感
<p>私は、責任感のある大人になりたいです。4人姉妹の長女で、妹が自分の真似をしている実感がなかった私ですが、自分の悪いところを妹が真似してしまったという経験から、妹の手本となるような大人になりたいと思うようになりました。</p> <p>そして、妹の手本となる大人とは何かを自分なりに考えた結果、自分の言動に対して責任感がある人だと思いました。</p> <p>今回、立志式の作文を書いたことで、自分の考えがまとまったと思います。作文に書いたこと、そのときの自分の思いを忘れず、具体的な夢ができたとき、夢を実現するために一步一步突き進んでいきたいです。</p>	<p>よく「真似る」と「学ぶ」は同じ語源と言われます。実際に私たちも何か上手になりたいと思ったときに、誰かの「真似」をすることで「学ぶ」経験があります。</p> <p>おそらく妹さんも真似ることで、いろいろなことを学んでいるのだと思います。</p> <p>そして、妹さんのお手本となるために「責任感がある人になりたい」とのことで、とても素晴らしいことだと思います。</p> <p>「責任感ある人」は、周りの人からの信頼も得られると思います。ぜひその気持ちを忘れずに、これからも頑張ってください。</p>

◇立志の宣言を書くにあたって感じたことや考えたこと

発言	所感
<p>私は立志式で、将来、教師になりたいということを自分の志として宣言しました。</p> <p>宣言を書いて、自分自身を見直す機会になりました。宣言の1つに教師になるために直したいところというものがあり、とても考え、悩みました。なぜなら、自分の行動から弱さや至らないところを見つけなければならぬからです。最初は「何がダメなのだろう？」と悩みましたが、1人になり自分と向き合ってみると、日々の生活の中でたくさんの弱い点・至らない点が見つかりました。</p> <p>このように立志の宣言を書いて、私は自分を見つめ直し、自分の弱さ・至らなさとなる短所を長所に変えるための目標を見つける機会になったと考えます。これを達成するために、日々の生活を意識して過ごしていきたいです。</p>	<p>教師という将来の夢を明確に持っていることは、素晴らしいと思います。</p> <p>そして、夢を叶えるために自分の短所を見つめ直し、長所に変えようと取り組む姿勢もとても素晴らしいと思いました。</p> <p>きっと、その実現のためにたくさん悩んだり、自分と向き合ったりした経験は、将来、ご自身にとって大きな財産になると思います。教師になって、思い悩んでいる子供たちがいたら、ぜひどのように取り組んできたのか、教えてあげてください。</p> <p>子供たちに優しく寄り添える教師になれるよう、私も応援しています。</p>

◇立志の宣言を書くにあたって感じたことや考えたこと

発言	所感
<p>私の将来の夢は、「たくさんの人に信頼され、必要とされる存在になる」ということです。これは自分が将来、どのような道に進んだとしても必要なことだと考えます。</p> <p>私の思う「必要とされる存在」とは、誰かに「あの人に任せるのが1番だ」と思い出しもらえる存在です。「あなたにしかできない」と頼ってもらうためには、「厚い信頼」が重要です。</p> <p>そのため、立志式では「たくさんの人に信頼され、必要とされる存在になる」という夢に向かってこれからも頑張っていくことを宣言しました。</p>	<p>「たくさんの人に信頼され、必要とされる存在になる」というのは、将来どのような道に進んでも必要なことだと思います。</p> <p>自分の仕事に責任を持ち、他の先生からも頼られていた小学校の養護教諭の先生との出会いが、今回のような夢を持つきっかけになったことで、とても素晴らしい先生との出会いがあったようです。</p> <p>現在、学校の活動でも活躍されていると伺っているので、今後も生徒の皆さんから「厚い信頼」を得て、夢に向かって頑張ってください。</p>

◇立志の宣言を書くにあたって感じたことや考えたこと

発言	所感
<p>立志の宣言を書くとき、まず感じたのは自分の成長です。自分で自分の成長に気付くことはあまりなく、きっと立志の宣言を書き、昔の自分やこれからの自分と本気で向き合うことをしなければ、わからなかったことだと思います。なので、立志の宣言を書くことは、私にとって成長を感じる良い機会になりました。</p> <p>私たちは今14歳であり、あと4年後には成人となります。立志の宣言を書き、大人になっていく自覚を持ち、これからの将来を前向きに進んでいきたいです。そして、これまで育ててくれた家族や、支えてくれた方々への感謝を忘れずに、日々を過ごしていきたいです。</p>	<p>立志に宣言を書くにあたり、ご自身の成長を感じる事ができたとのことで、貴重な機会になったと思います。</p> <p>人と関わるのが得意ではなかった自分が、中学生になってから委員会や部活動に入り、多くの人と関わるようになったことで成長できたとのことで、自分を変えようと勇気を出して挑戦したことは、とても素晴らしいことだと思います。</p> <p>これからも様々なことに挑戦をする中で、上手くいくこともいかないこともあると思いますが、きっとその経験は自分をさらに成長させてくれるものだと思います。将来を前向きに進んでいく気持ちを忘れずに、これからも頑張ってください。</p>

◇立志の宣言を書くにあたって感じたことや考えたこと

発言	所感
<p>作文を書くにあたって成長を感じました。忘れ物も「あきらめる」のではなく、「終わらせようと努力する」ことで、忘れ物自体良くないことですが、「あきらめない心」というものが芽生えたと思いました。</p> <p>また、緊張してしまうため、私は人前に立つことが苦手でしたが、今回大舞台に立ったこともあり、大きなことに挑戦できたと思います。</p>	<p>「あきらめない心」は、非常に大切なことだと思います。「七転八起」ということわざもありますが、転んでもまた立ち上がって頑張ることを今のうちから続けていけば、あきらめない心はどんどん育っていくと思います。</p> <p>また、何か失敗したときに「仕方がない」とあきらめるのではなく、「次は気を付けよう」とか、「次はこうしてみよう」というふうに考えてみると、きっと同じような失敗は減っていくと思います。</p> <p>今回の立志の宣言を通じて、ご自身の成長を感じることができたとのことで、今日この場で発表してくれたことも、ご自身の成長を感じる機会になっていたら私もうれしいです。</p> <p>これからもぜひ、いろいろなことに挑戦してください。</p>

◇立志の宣言を書くにあたって感じたことや考えたこと

発言	所感
<p>私は今回、立志式の代表生徒をやるにあたって、今の自分と将来なりたい自分を比較し、今の自分自身の課題を見つけ出しました。</p> <p>私が考える立志の宣言とは、自分の課題を知り、大人になるということだと思います。</p> <p>私はこの立志式を機に、大人の第一歩を踏み出していきたいです。</p> <p>また、私は立志式を行う前までは、本当に自分で良いのかとすごく不安でしたが、終わった後に「良い立志式だったよ」とたくさんの方に声をかけていただきました。このことを自信にして、これからも歩いていきたいです。</p>	<p>今回の立志の宣言を書く中で、自分自身の課題を見つけ出したのですね。</p> <p>将来の夢はアナウンサーとのことで、アナウンサーの仕事は、番組の進行やスポーツ実況をしたり、災害時には現地から報道したりと様々です。また、正しい情報を伝えるためには、事前に情報収集に励んだり、話す内容を上手に組み立てる力も必要だったりします。大変なお仕事だと思いますが、その分、やりがいもとてもあると思います。</p> <p>ぜひ、日々努力することを忘れず、アナウンサーという夢に向かってこれからも頑張ってください。</p>

◇立志の宣言を書くにあたって感じたことや考えたこと

発言	所感
<p>僕は立志の作文を書くときに、「自分の将来の夢はスポーツ選手」ということをあげました。しかし、自分はまだまだスポーツ選手になるには程遠いと感じました。</p> <p>なので、これからの部活の練習や家でのトレーニング、体づくり、苦手なことなど、何事も最後までやっていくと決めました。</p>	<p>目標に向かって、日々取り組んでいくことを決めたとのことで、どのようなスポーツ選手になるのか、私も楽しみになりました。</p> <p>普段の部活動の中でも、「練習では自分が1番下手だと思い、試合では自分が1番上手い」と思ってプレーをされているとのことで、とても素晴らしい心がけだと思います。</p> <p>これからもその気持ちを大切に、日々の練習やトレーニングを頑張ってください。</p>

◇立志の宣言を書くにあたって感じたことや考えたこと

発言	所感
<p>私は2年生になり、志を立てると言われたとき、あまりパツと思いつくものはありませんでした。</p> <p>ふと考えついたのが、人に尽くせる人になりたいと思いました。そのきっかけは、今まで助けてくれた人や見守ってくれた人に、恩返しをしたいと思ったからです。</p> <p>私は、誰かのために行動したり、助けてあげられたりする仕事だと考えたのが、「養護教諭」だと思いました。</p> <p>今、私には大きな目標がありますが、叶えることができるかは自分次第だと思います。なので、日々日常で自分なりの工夫をしながら、努力していきたいです。</p>	<p>養護教諭になることが目標とのことで、学校に通う子供たちの心身の健康の支えとなる、素晴らしい職業だと思います。「人に尽くせる人になりたい」という思いにもぴったり合うと思います。</p> <p>夢に向かって自分を磨く努力を続けるとともに、ぜひ周りにも目を向けて、困っている人がいたら積極的に助けてあげてください。特に学校は、同世代のいろいろな考えを持った友人がいるので、たくさんそのような機会があると思います。</p> <p>養護教諭には、子供たちとのコミュニケーション力が必要だと思います。今がまさにコミュニケーション力を磨く絶好のチャンスです。これからも目標に向かって頑張ってください。</p>



◇立志の宣言を書くにあたって感じたことや考えたこと

発言	所感
<p>最初に立志の代表に選ばれたときは、何で私がやらなきゃいけないのだろう、と思いつながら練習をしていました。ですが、1度書いた作文をもとに、何度も書き直してたくさん練習しているうちに、とても大変でしたが、少し楽しいと思えるようになってきました。</p> <p>私は人前に立つのが苦手ですが、今回、立志の宣言をすることで少し自信が持てるようになったと思います。</p> <p>私が宣言したことが実現できるかどうかはわかりませんが、これをきっかけにして今後に生かしていきたいです。</p>	<p>人前で話すことは、とても緊張しますよね。しかし、今回のような場面を乗り越えることで成長し、自信が持てるようになります。これからも困難を感じる状況が何度も訪れると思いますが、ぜひ、そうした機会をチャンスと思って、積極的にチャレンジしてみてください。きっと素晴らしい達成感を得られると思います。</p> <p>保護猫との出会いから獣医師になることが将来の夢になったとのことで、獣医師は動物に対しての知識や愛情はもちろん、飼い主の気持ちも汲み取れる人間的な温かさも必要だと思います。周りの人とのコミュニケーションも大事にしながら、夢を叶えられるように頑張ってください。</p>

◇立志の宣言を書くにあたって感じたことや考えたこと

発言	所感
<p>私が立志の宣言を書くにあたって感じたことは、言葉にすることの大切さです。</p> <p>自分の好きなこと、将来の夢、その夢に向かって何をするかを、文にして細かく書くことで、自己理解や自分が何をすべきかを理解することにつながります。</p> <p>夢を語るとやはり少し恥ずかしいですが、この恥ずかしさを乗り越えたら、自分の書いた文が私の背中を強く押してくれるのです。</p>	<p>自分の考えや思っていることを文章にしたことで、改めて自分自身のことを理解できたのですね。自分の頭で考えていることを紙などに書き出してみると、それが目に見える状態になり、より考えが整理されて理解が深まることがあります。きっとこれからも役に立つことだと思うので、ぜひこの経験を覚えておいてください。</p> <p>「絵を描く仕事に就く」という将来の夢に向けて、高校で美術を学ぶために今もデッサンを学んでいるとのことで、自分なりに目標を決めて取り組んでいこうとされており、とても素晴らしいと思います。今回決めた目標を忘れず、夢に向かって頑張ってください。</p>

◇立志の宣言を書くにあたって感じたことや考えたこと

発言	所感
<p>「立志」について考えるにあたって気付いたことがあります。14歳の私が始める行動が、未来の私の可能性を広げることにつながるということです。</p> <p>将来の自分について漠然とした何かはありましたが、文章で表現しようとする中々上手くまとまりませんでした。しかし、これだけは言えます。可能性は無限大です。私たちの人生はまだこれからです。無理に夢を1つに絞ろうとせず、たくさんの夢を抱くことも、自分のあらゆる可能性を存分に引き出す1つの方法になるのではないかと思います。</p> <p>だからこそ、自分の好きなことに全力で向き合い、今この瞬間を大切に生きていきたいと思っています。</p>	<p>「可能性は無限大」という言葉がありました。私もそのとおりだと思います。今はまだはっきりとした1つの夢が無くて良いと思います。まだ知らない職業もあるでしょうし、これからいろいろな経験をすることで、好きなことやちょっと苦手なことなどがきっと見つかるはずです。</p> <p>また、「今の自分が未来の自分の可能性を広げる」ということも、まさにそのとおりだと思います。</p> <p>現在、ダンスを頑張っており、今後は法律について学びたいとのことで、何となくやるのか、それとも小さくても毎回目標を持ってやるのかでは、きっとその成果が違ふと思います。</p> <p>14歳でこのような大切なことに気付けたことはとても素晴らしいと思うので、これからも今の気持ちを大切に、全力で頑張ってください。</p>

◇立志の宣言を書くにあたって感じたことや考えたこと

発言	所感
<p>僕がこの作文を書くにあたり、現在中学2年生になるまでに起きたことを思い出しながら書きました。</p> <p>小学校までは普通に過ごしていたのに、中学でいきなり病気になり、いろいろと大変な思いをしながらも、親や友達に支えられたことを書きました。</p> <p>そして、宣言をした「何にでも挑戦する人間」は、病気を気にせず、やることをやるということを考えながら書きました。</p>	<p>病気で大変な思いをされたと思いますが、ご家族や周りの友達に支えられて、今は体調も落ち着いているとのことで、本当に良かったです。</p> <p>そして、「何にでも挑戦する」という経験は、特にみなさんぐらいの年代では必ず自分の財産になると思います。</p> <p>将来の夢は小学校の教師とのことで、ぜひたくさんの方に挑戦をして、夢を叶えて、将来自分の生徒たちにいろいろなことを伝えてあげてください。</p>

◇立志の宣言を書くにあたって感じたことや考えたこと

発言	所感
<p>立志の宣言では、自分の将来の夢と、努力と成長の関係性について書きました。</p> <p>私は、あまり将来のことについて考えたことがなかったので、とても難しいと感じました。しかし、今頑張っていることや大きな夢、目標があるということは、全員に共通していることであり、立志の宣言を書くにあたって初めて気付きました。</p> <p>このことから、立志の宣言とは、自分の気持ちときちんと向き合うためのものだと考えました。</p>	<p>普段の生活の中では、忙しくて自分の将来のことを考える機会は中々ないですね。今回の立志の宣言がそうした機会になり、大きな気付きがあったのは、とても素晴らしいことだと思います。</p> <p>自分自身と向き合うことは、とても大切なことです。今後、受験や就職など、人生の転機には必ず必要になると思いますので、ぜひ今回向き合った自分の気持ちを大事にしてください。</p> <p>将来は管理栄養士になりたいとのことで、管理栄養士は国家資格が必要なので、専門的な知識が求められると思いますが、これからも努力を続けていただければ、きっと夢は叶えられるはずです。頑張ってください。</p>

◇立志の宣言を書くにあたって感じたことや考えたこと

発言	所感
<p>この作文を書くにあたって感じたことは、主に2つあり、1点目は職業体験です。夏に行った職業体験で、保育園で働き、そこで働くにあたって、何が必要で大切なことは何かなどを教えてもらいました。</p> <p>2点目は感謝です。職業体験でたくさん学びをくださった方々に、感謝の気持ちを込めました。</p>	<p>職業体験によって、素晴らしい経験ができたようですね。実際に働き、また働いている人からアドバイスを貰うことで、より具体的な将来のイメージが湧いたと思います。</p> <p>将来は保育士になりたいとのことで、ご両親が共に働いているご家庭が増えていることから、保育士の必要性も増していると思います。</p> <p>子供はもちろん、保護者の助けにもなる仕事です。ぜひ、今回の体験で感じた思いを強く持ち続けて、頑張ってください。</p>

◇立志の宣言を書くにあたって感じたことや考えたこと

発言	所感
<p>私は、努力できるところが自分の長所だと気付いたことや、努力が実った経験から、大人になるうえで1番大切なことは「努力」だと思いました。「どのような大人になりたいか」などの理想像や、「どのような職業に就きたいか」などの目標のためには、努力が欠かせないと思ったからです。</p> <p>私は立志の作文を書くにあたって、これからの生活で大切にしたいことを明確にすることができました。高校生になっても、大人になっても、今までの努力に自信をもって、さらに自分を高めていくために、努力を継続したいと思いました。</p> <p>立志の作文を機にこの強い決意を忘れず、これからの生活に活かしていきます。</p>	<p>「努力できること」というのは、とても自分の強みになることだと思います。将来の夢を叶えるためにも必要なことであり、夢が叶ってからも必要になります。</p> <p>昨日の自分よりも少しでも成長できるように努力を続ければ、きっと素晴らしい人生を過ごせると思います。努力が目に見えた結果にならなくても、必ず自分の成長につながります。</p> <p>これからもその強い思いを胸に、様々なことに励んでください。</p>

令和5年度  
区長と語る会結果報告書

編集・発行 令和6年3月  
台東区総務部広報課  
令和5年度登録第97号

本文用紙は古紙配合率100%を使用しています。

